

平成 23 年度
山形県福祉人材センター
求職登録後の実態調査報告書

平成 24 年 3 月 25 日

社会福祉法人 山形県社会福祉協議会

目 次

1. 問1. アンケート回答者の属性.....	1
1-1 性別	1
1-2 年齢	1
1-3 居住地.....	1
2. 問2. 保有する福祉関係資格	2
3. 問3. 就業の有無.....	3
4. 問4. 福祉関係への就業.....	4
4-1 福祉関係職への就業状況.....	4
4-2 福祉関係就業者の雇用形態	4
5. 問5. 福祉関係就業者の就業分野と職種	5
5-1 福祉関係就業者の就業分野	5
5-2 福祉関係就業者の職種.....	6
6. 問6. 福祉関係以外の就業分野.....	7
7. 問7. 就労のきっかけ	8
8. 問8. 現在の仕事を選んだ理由	8
9. 問9. 現在の仕事の満足度	11
10. 問10. 利用就職あっせん機関の評価.....	17
11. 問11. 働くうえでの困りごと、悩み	24
12. 問12. 山形県福祉人材センターの利用頻度.....	27
13. 問13. 山形県福祉人材センターを知ったきっかけ	28
14. 問14. 山形県福祉人材センターを利用する理由.....	29
15. 問15. 山形県福祉人材センターに対する自由回答.....	30
調査票.....	エラー! ブックマークが定義されていません。

図 表 目 次

図表 1 アンケート回答者の性別.....	1
図表 2 アンケート回答者の年齢.....	1
図表 3 アンケート回答者の居住地.....	1
図表 4 「問2」保有する福祉関係資格（複数回答）	2
図表 5 「問3」就業の有無.....	3
図表 6 「問3」退職の時期（就業していない人）	3

図表 7	「問 4」福祉関係職に就いているか（就業者）	4
図表 8	「問 4」雇用形態（福祉関係就業者）	4
図表 9	「問 5」就業分野（福祉関係就業者）	5
図表 10	「問 5」職種（福祉関係就業者）	6
図表 11	「問 6」就業分野（福祉関係以外の就業者）	7
図表 12	「問 7」就労のきっかけ（就業者）	8
図表 13	「問 8」現在の仕事を選んだ理由（複数回答・就業者）	9
図表 14	「問 8」現在の仕事を選んだ理由（複数回答・就業者別）	10
図表 15	「問 9」満足度の平均点（就業者）	11
図表 16	「問 9」満足度の平均点（福祉関係就業者）	12
図表 17	「問 9」満足度の平均点（就業者別・23 年度）	13
図表 18	「問 9」仕事の内容、やりがいの満足度（23 年度）	13
図表 19	「問 9」賃金、退職金の満足度（23 年度）	14
図表 20	「問 9」労働時間、休日等の労働条件の満足度（23 年度）	14
図表 21	「問 9」シフトや人員配置などの勤務体制の満足度（23 年度）	14
図表 22	「問 9」人事評価、処遇のあり方の満足度（23 年度）	15
図表 23	「問 9」休憩場所、仮眠施設など職場環境の満足度（23 年度）	15
図表 24	「問 9」職場の人間関係、コミュニケーションの満足度（23 年度）	15
図表 25	「問 9」雇用の安定性の満足度（23 年度）	16
図表 26	「問 9」健康保険、雇用保険などの福利厚生への満足度（23 年度）	16
図表 27	「問 9」職員の育成や指導方法の満足度（23 年度）	16
図表 28	「問 10」利用就職あっせん機関の評価の平均点（就業者、非就業者別）	17
図表 29	「問 10」利用就職あっせん機関の評価の平均点（就業者別）	18
図表 30	「問 10」利用就職あっせん機関の評価（希望する業種、職種の求人）	19
図表 31	「問 10」利用就職あっせん機関の評価（求人の人数）	19
図表 32	「問 10」利用就職あっせん機関の評価（労働条件の情報提供）	19
図表 33	「問 10」利用就職あっせん機関の評価（仕事内容の情報提供）	20
図表 34	「問 10」利用就職あっせん機関の評価（仕事の大変さ等の事前情報提供）	20
図表 35	「問 10」利用就職あっせん機関の評価（先の処遇に関する情報提供）	21
図表 36	「問 10」利用就職あっせん機関の評価（親身なアドバイス、対応）	21
図表 37	「問 10」利用就職あっせん機関の評価（くじけそうになったときの励まし）	22
図表 38	「問 10」利用就職あっせん機関の評価（就活の進め方に関する指導）	22
図表 39	「問 10」利用就職あっせん機関の評価（相談の時間帯、長さ）	23

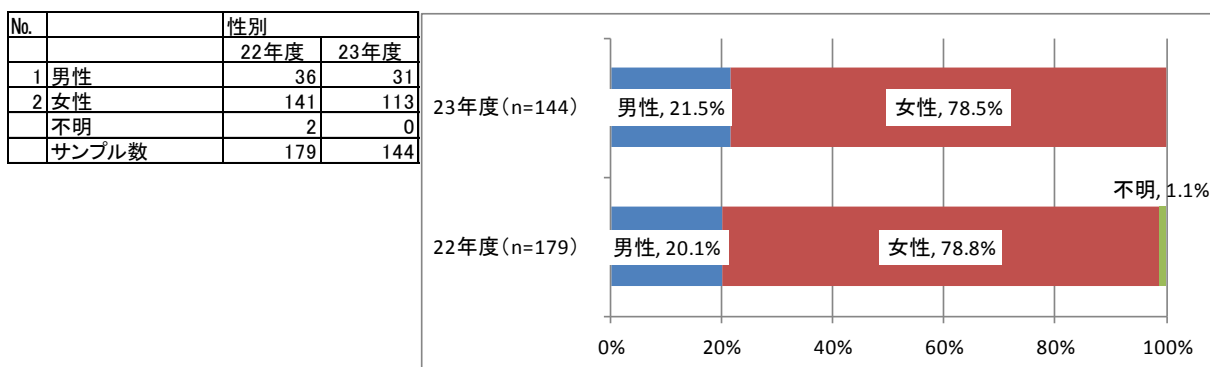
図表 4 0	「問 1 1」働くうえでの困りごと、悩み（複数回答、全回答者）	24
図表 4 1	「問 1 1」働くうえでの困りごと、悩み（複数回答、福祉関係就業者）	25
図表 4 2	「問 1 1」働くうえでの困りごと、悩み（複数回答、23 年度、就業者別）	26
図表 4 3	山形県福祉人材センターの利用頻度	27
図表 4 4	山形県福祉人材センターを知ったきっかけ（複数回答）	28
図表 4 5	山形県福祉人材センターを利用する理由（複数回答）	29

1. 問1. アンケート回答者の属性

アンケート回答者の属性は、23年度と前年度を比較して大きな変化はなく、男女別では女性が約8割、年齢別には20代、30代、40代が各々1/4、50代が約2割、残りが60代となっている。居住地は山形市を含む村山地域が約7割を占めている。

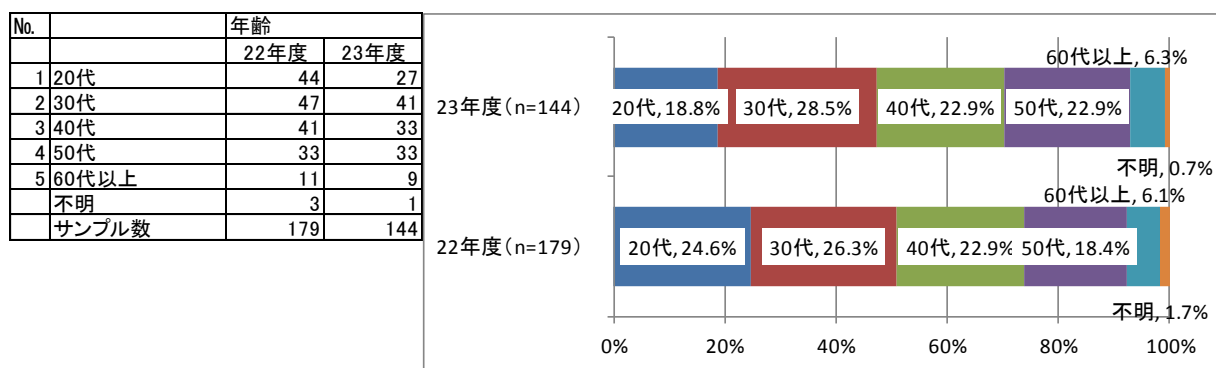
1-1 性別

図表 1 アンケート回答者の性別



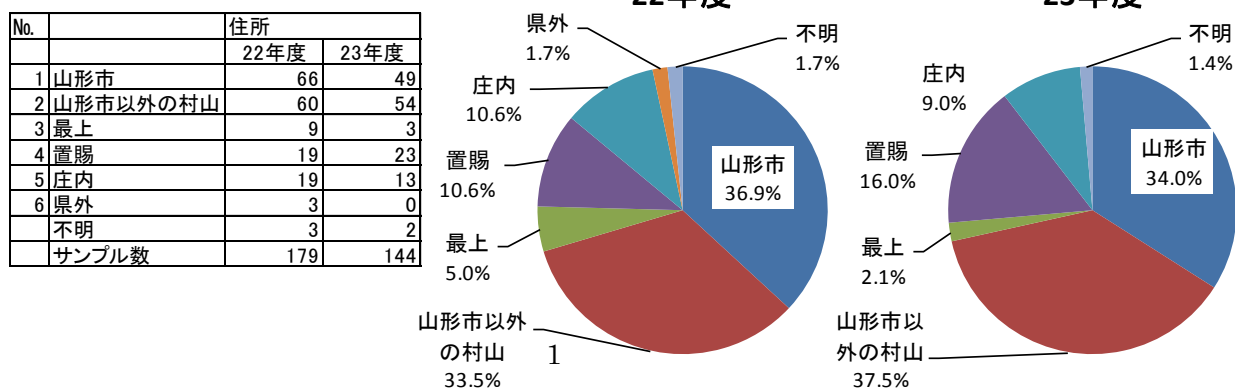
1-2 年齢

図表 2 アンケート回答者の年齢



1-3 居住地

図表 3 アンケート回答者の居住地



2. 問2. 保有する福祉関係資格

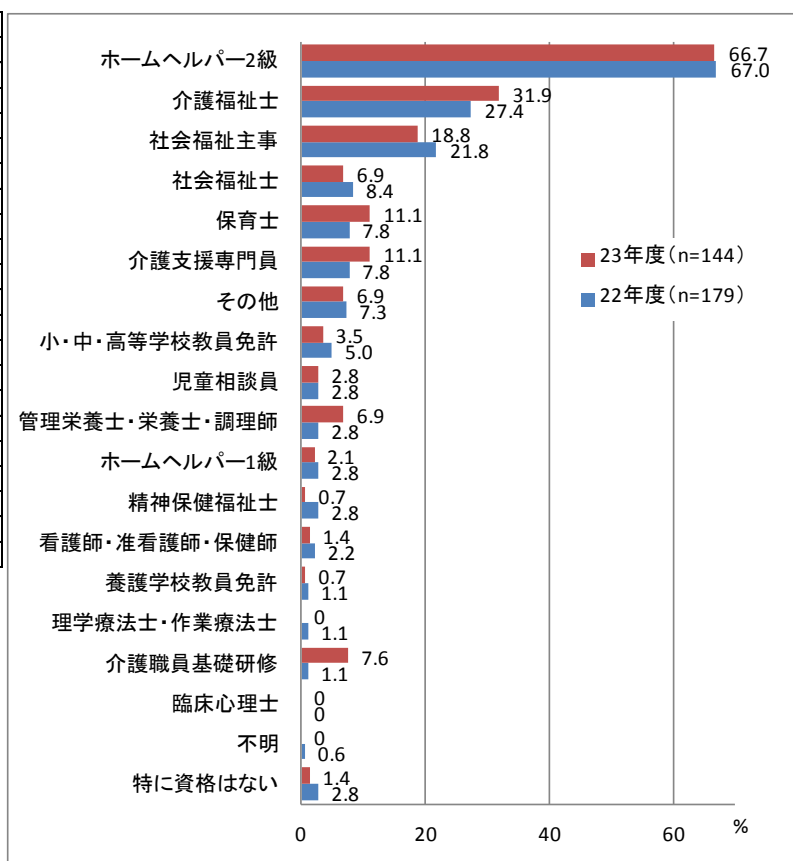
問2. あなたがお持ちの福祉関係資格を下記の中から選び、を付けてください。
資格は2012年1月1日時点のもので、いくつでもかまいません。

保有する福祉関係資格は、23年度も昨年同様にホームヘルパー2級が最も多く66.7%、続いて介護福祉士31.9%、社会福祉主事18.8%となっている。

この他に前年度と違いがあったのは、保育士（H23・11.1%、H22・7.8%）、介護支援専門員（H23・11.1%、H22・7.8%）、管理栄養士・栄養士・調理師（H23・6.9%、H22・2.8%）、介護職員基礎研修（H23・7.6%、H22・1.1%）などである。

図表 4 「問2」保有する福祉関係資格(複数回答)

問2. 保有する福祉関係資格	22年度	23年度
No. カテゴリ	件数	件数
1 社会福祉主事	39	27
2 社会福祉士	15	10
3 精神保健福祉士	5	1
4 介護支援専門員	14	16
5 介護福祉士	49	46
6 ホームヘルパー2級	120	96
7 ホームヘルパー1級	5	3
8 介護職員基礎研修	2	11
9 理学療法士・作業療法士	2	0
10 臨床心理士	0	0
11 管理栄養士・栄養士・調理師	5	10
12 看護師・准看護師・保健師	4	2
13 養護学校教員免許	2	1
14 小・中・高等学校教員免許	9	5
15 保育士	14	16
16 児童相談員	5	4
17 その他	13	10
18 特に資格はない	5	2
不明	1	0
サンプル数	179	144

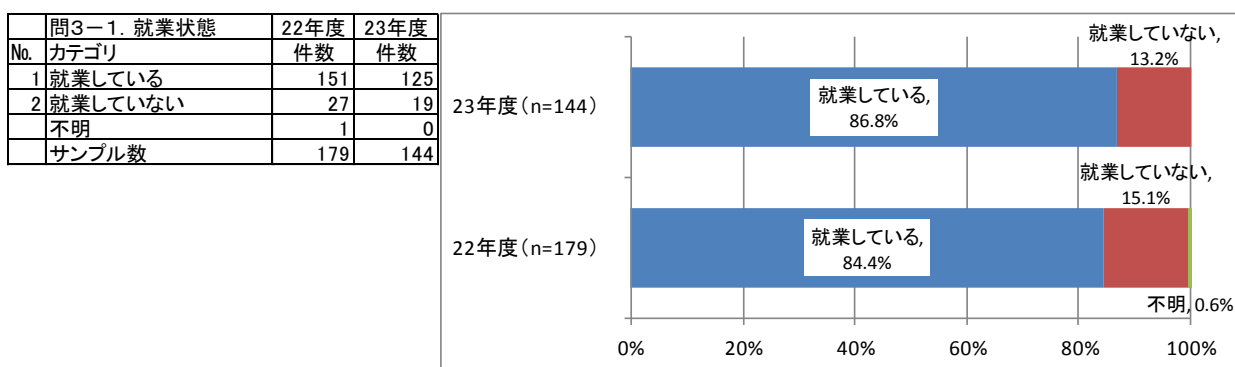


3. 問3. 就業の有無

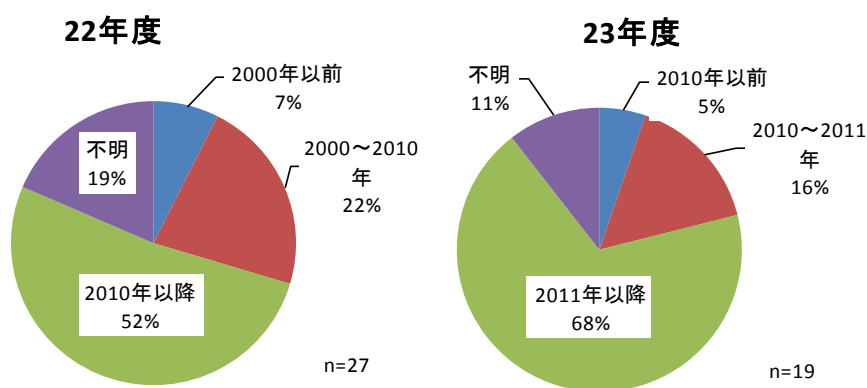
問3. 現在、仕事に就いていますか。当てはまるものに☑を付けてください。「いいえ」の場合は、仕事をお辞めになった時期をご記入いただき、「問10」にお進みください。

就業状況については、23年度は前年度に比べ、就業していない人の割合がわずかに減少している（H23・13.2%、H22・15.1%）。なお、今年度の就業していない人の退職時期は68%が2011年以降となっている。すなわち、23年度では、直近1年以内に退職した人の割合が22年度（2010年以降の退職・52%）に比べかなり増加している。

図表 5 「問3」就業の有無



図表 6 「問3」退職の時期(就業していない人)



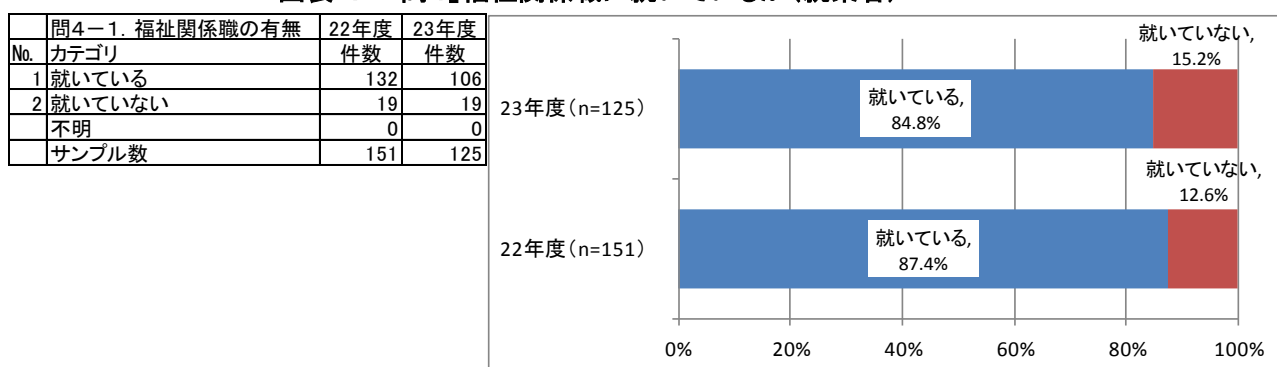
4. 問4. 福祉関係への就業

4-1 福祉関係職への就業状況

問4. 「問3」で「はい」と答えた方におたずねします。
 現在は福祉関係のお仕事に就いていますか。当てはまるものに☑を付けてください。

就業している人のうち、福祉関係職に就いている人の割合は23年度では84.8%となっており、22年度（87.4%）に比べて、わずかに減少している。

図表 7 「問4」福祉関係職に就いているか(就業者)



4-2 福祉関係就業者の雇用形態

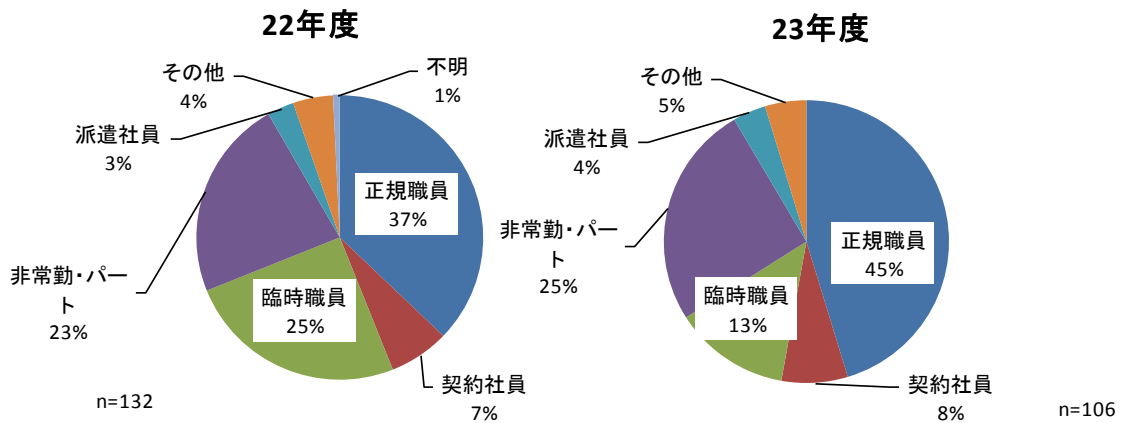
「はい」と答えた方は以下の中から雇用形態を選んで、当てはまるものに☑を付けてください。「いいえ」の場合は「問6」にお進みください。

福祉関係職へ就いている人の雇用形態は、正規職員の割合が23年度には45%となっており、前年度（37%）に比べて、わずかに増加している。契約社員が8%、臨時職員が13%、非常勤・パートが25%、派遣社員が4%となっており、いわゆる非正規雇用の割合は依然として5割を占めている。

非正規雇用であることに伴う賃金格差（正規雇用と比較した低賃金）や雇用の不安定性が懸念される状況はわずかながら改善される傾向にはあるものの、福祉関係就業者の雇用形態は依然として安定性に欠けると言わざるを得ない状況が続いている。

図表 8 「問4」雇用形態(福祉関係就業者)

問4-2. 雇用形態(福祉関係)	22年度	23年度
No. カテゴリ	件数	件数
1 正規職員	49	48
2 契約社員	9	8
3 臨時職員	33	14
4 非常勤・パート	30	27
5 派遣社員	4	4
6 その他	6	5
不明	1	0
サンプル数	132	106



5. 問5. 福祉関係就業者の就業分野と職種

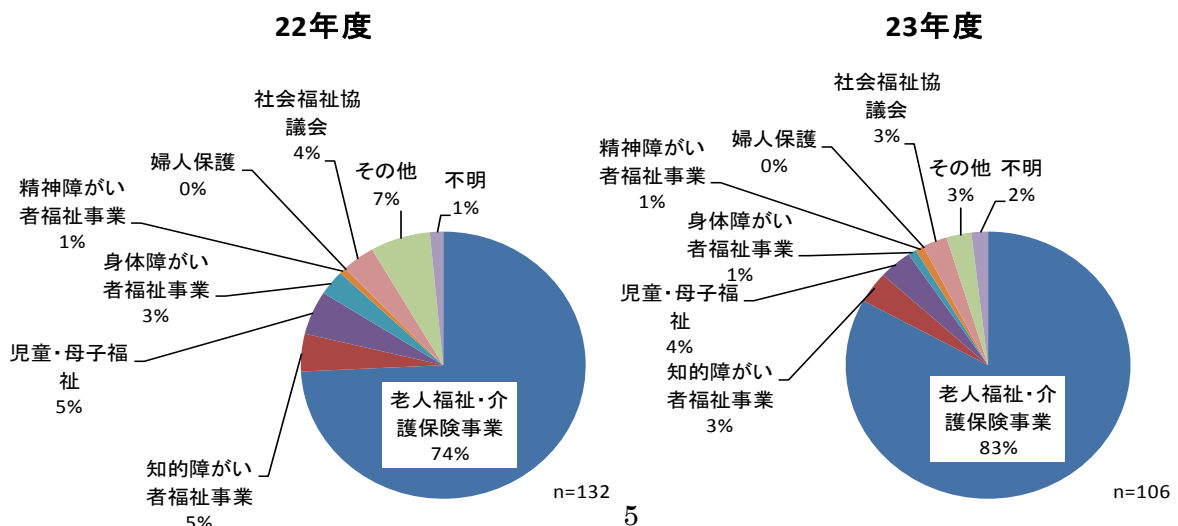
5-1 福祉関係就業者の就業分野

問5. 「問4」で「はい」と答えた方におたずねします。
現在の勤務先が該当する分野を選択して当てはまるものに☑を付けてください。

福祉関係職へ就業している人の勤務先の事業分野は、23年度には老人福祉・介護保険事業が全体の83%を占め、前年度（74%）に比べて増加している。老人福祉・介護保険事業が福祉関係職の代表的な職場となっている。

図表 9 「問5」就業分野(福祉関係就業者)

問5-1. 勤務先の分野(福祉関係)		22年度	23年度
No.	カテゴリ	件数	件数
1	老人福祉・介護保険事業	98	88
2	知的障がい者福祉事業	6	4
3	生活保護	0	0
4	児童・母子福祉	7	4
5	身体障がい者福祉事業	4	1
6	精神障がい者福祉事業	1	1
7	婦人保護	0	0
8	社会福祉協議会	5	3
9	その他	9	3
	不明	2	2
	サンプル数	132	106



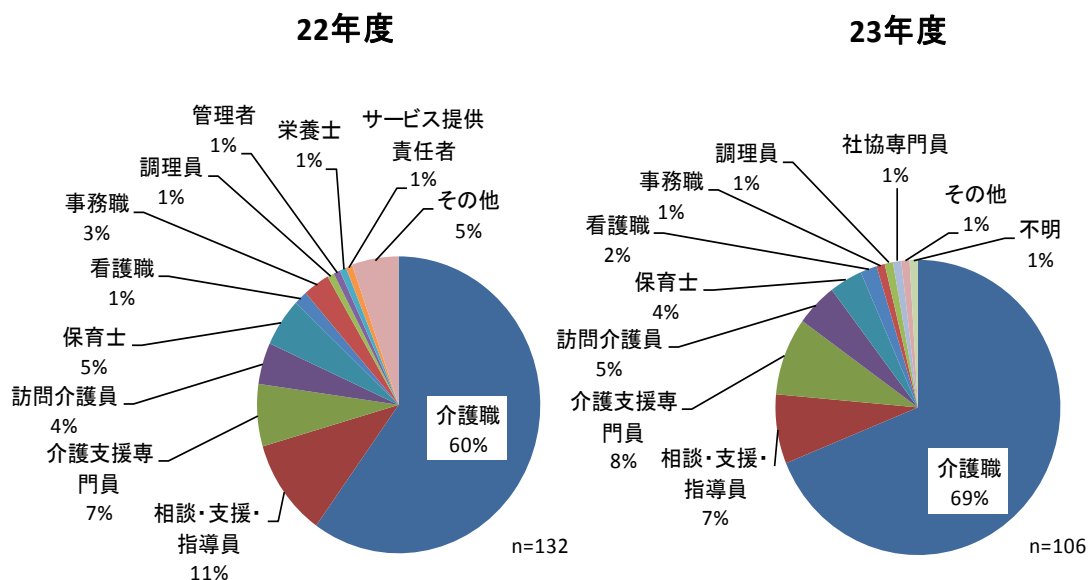
5-2 福祉関係就業者の職種

また、現在の該当する職種を選択して当てはまるものに☑を付けてください。

福祉関係職へ就業している人の職種に占める介護職の割合は、23年度には69%となっており、前年度の60%に比べてさらに増加している。この他では、23年度には相談・支援・指導員の割合が前年度に比べて減少している（23年度・7%、22年度・11%）。

図表 10 「問5」職種(福祉関係就業者)

問5-2. 現在の職種(福祉関係)		22年度	23年度
No.	カテゴリ	件数	件数
1	介護職	79	73
2	相談・支援・指導員	14	8
3	介護支援専門員	9	9
4	訪問介護員	6	5
5	保育士	7	4
6	セラピスト	0	0
7	看護職	2	2
8	事務職	4	1
9	調理員	1	1
10	管理者	1	0
11	栄養士	1	0
12	サービス提供責任者	1	0
13	社協専門員	0	1
14	その他	7	1
	不明	0	1
	サンプル数	132	106



6. 問6. 福祉関係以外の就業分野

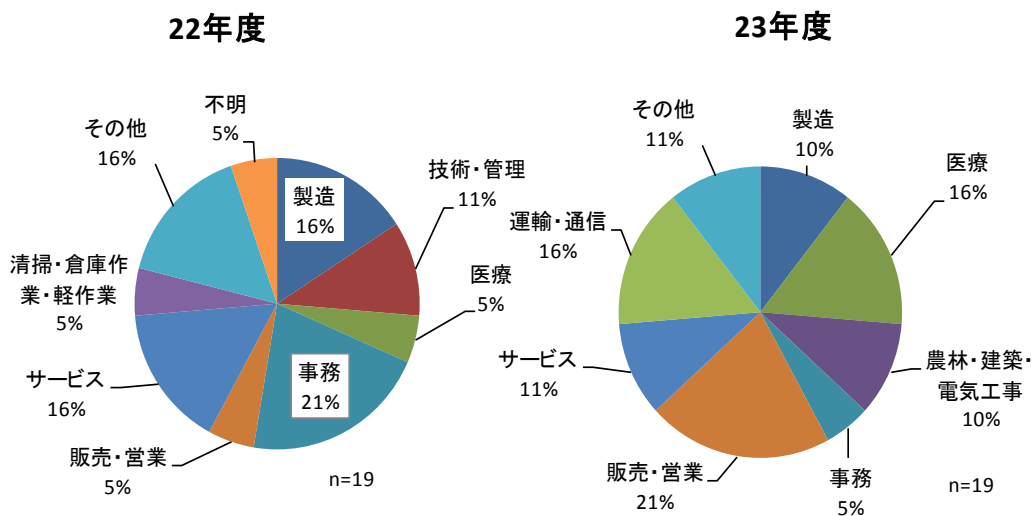
問6. 「問4」で「いいえ」と答えた方におたずねします。

現在の勤務先が該当する分野を選択して当てはまるものに☑を付けてください。

福祉関係職意外に就業している人の就業分野は、多岐にわたっているが、22年度と23年度を比べて特徴的なことは、23年度には医療（16%）、農林・建築・電気工事（10%）、販売・営業（21%）、運輸・通信（16%）の割合が増加している点である。

図表 11 「問6」就業分野(福祉関係以外の就業者)

問6. 勤務先の分野(非福祉関係)		22年度	23年度
No.	カテゴリ	件数	件数
1	製造	3	2
2	技術・管理	2	0
3	医療	1	3
4	農林・建築・電気工事	0	2
5	事務	4	1
6	販売・営業	1	4
7	サービス	3	2
8	保安・警備	0	0
9	運輸・通信	0	3
10	清掃・倉庫作業・軽作業	1	0
11	その他	3	2
	不明	1	0
	サンプル数	19	19



7. 問7. 就労のきっかけ

問7. 現在、仕事に就いている方におたずねします。

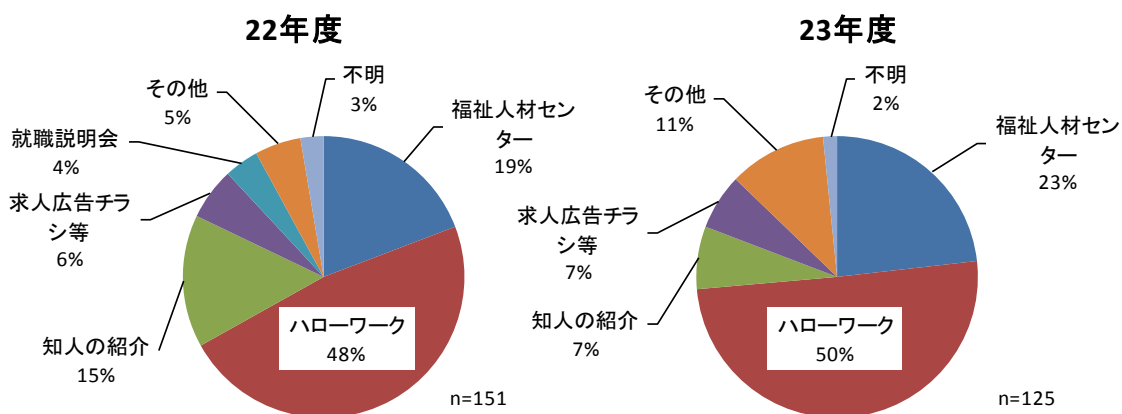
現在の職場に就労したきっかけを選択して当てはまるものに☑を付けてください。

就業している人が現在の職場に就労したきっかけは、ハローワークが最も多く、23年度には50%を占めており、この傾向は22年度も同様である。

福祉人材センターは2か年を比較するとわずかに増加しており（4%増）、福祉人材センターが一定の役割を果たしていることを示している。

図表 12 「問7」就労のきっかけ(就業者)

問7. 就労のきっかけ	22年度	23年度
No. カテゴリ	件数	件数
1 福祉人材センター	29	29
2 ハローワーク	72	63
3 知人の紹介	23	9
4 求人広告チラシ等	9	8
5 就職説明会	6	0
6 その他	8	14
不明	4	2
サンプル数	151	125



8. 問8. 現在の仕事を選んだ理由

問8. 現在、仕事に就いている方におたずねします。

現在の仕事を選んだ理由は何ですか。当てはまるものに☑を付けてください。(いくつでもかまいません。)

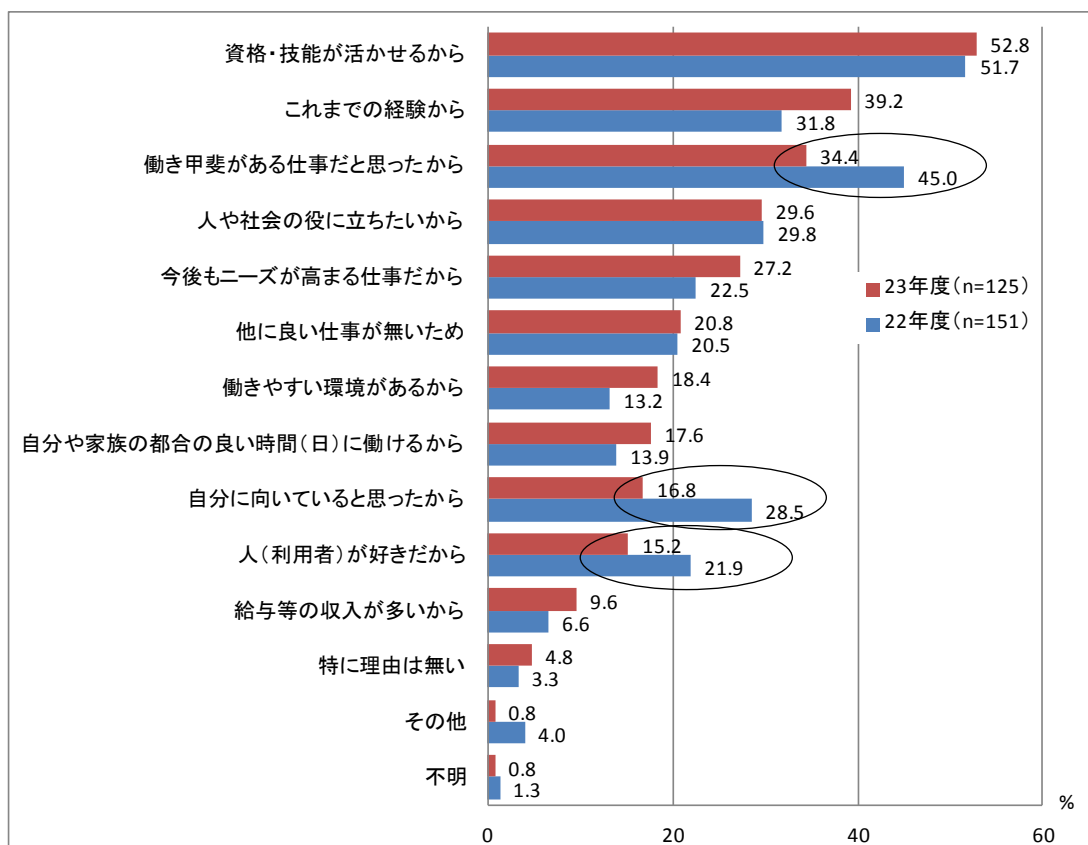
就業している人が現在の仕事を選んだ理由は、2か年を比較すると特徴的な傾向を指摘できる。項目別では、「働きがいのある仕事だと思ったから（前年度比10.6%減）」、「自分に向いていると思ったから（同11.7%減）」、「人（利用者）が好きだから（同6.7%減）」と言った理由で現在の仕事を選んだ人の割合が減少している。

これらの理由は、働きがいや自分への適性を示すものであり、賃金や労働条件

とは別に、仕事に対する内面的な充実を重視するものである。これらの理由が仕事の選択理由として減少する傾向にあることは、自らの意図、意欲とは必ずしも整合しない仕事を選択せざるを得ない事情が背景にあるものと推察される。

図表 13 「問8」現在の仕事を選んだ理由(複数回答・就業者)

問8. 現在の仕事を選んだ理由	22年度 件数	23年度 件数
No. カテゴリ		
1 働き甲斐がある仕事だと思ったから	68	43
2 今後もニーズが高まる仕事だから	34	34
3 人や社会の役に立ちたいから	45	37
4 人(利用者)が好きだから	33	19
5 これまでの経験から	48	49
6 資格・技能が活かせるから	78	66
7 自分や家族の都合の良い時間(日)に働けるから	21	22
8 給与等の収入が多いから	10	12
9 自分に向いていると思ったから	43	21
10 働きやすい環境があるから	20	23
11 他に良い仕事が無いため	31	26
12 特に理由は無い	5	1
13 その他	6	6
不明	2	1
サンプル数(%ベース)	151	125



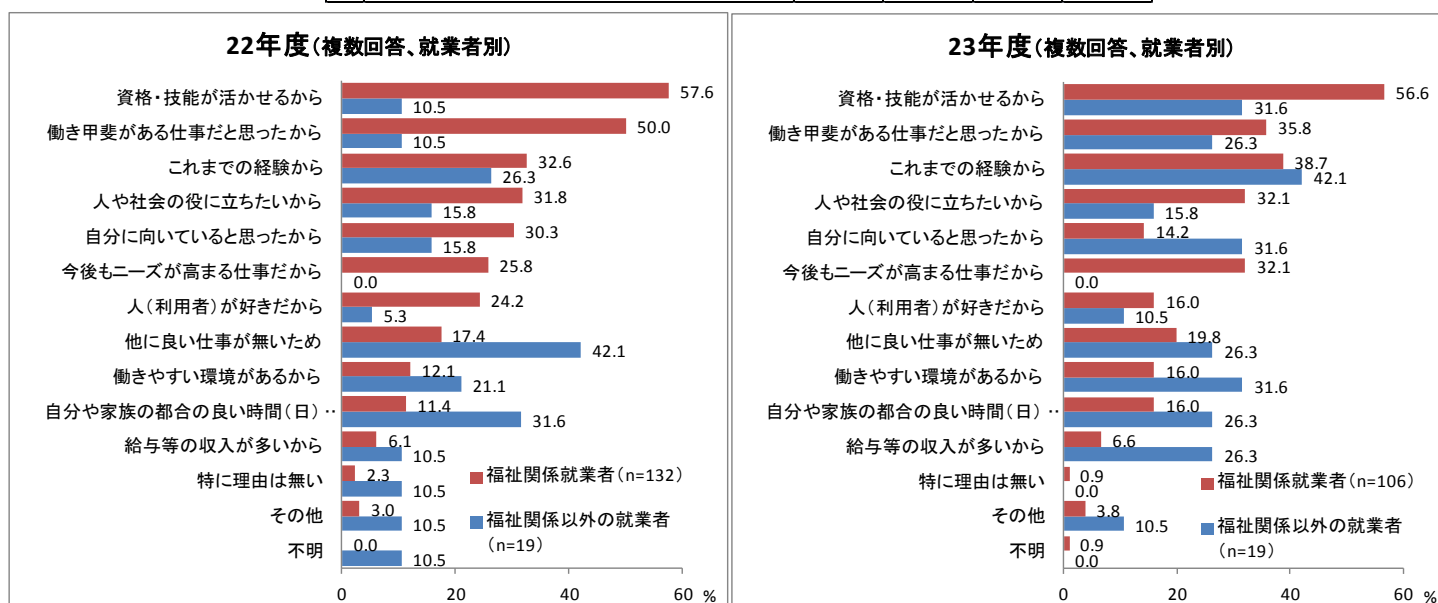
また、福祉関係職に就業している人と福祉関係職以外に就業している人では仕事の選択理由に明らかな違いが認められる傾向は、23年度でも続いている。

23年度では、福祉関係職に就業している人は「資格、技能が活かせるから（56.6%）」「これまでの経験から（38.7%）」「働き甲斐がある仕事だと思ったから（35.8%）」「人や社会の役に立ちたいから（32.1%）」といった理由が上位を占めており、自分の資格や経験を活かし、働き甲斐や人の役に立つことに働く動機を見出そうとしている姿がうかがえる。

一方、福祉関係職以外に就業している人は「これまでの経験から（42.1%）」の他に、「働きやすい環境があるから（31.6%）」「自分に向いていると思ったから（31.6%）」「給与等の収入が多いから（26.3%）」「他に良い仕事が無いため（26.3%）」「自分や家族の都合の良い時間（日）に働けるから（26.3%）」といった理由が上位を占めており、働き甲斐や人の役に立つことよりは、もっぱら自分にとって好都合であることや賃金などの実利面を重視する傾向がうかがわれる。

図表 14 「問8」現在の仕事を選んだ理由（複数回答・就業者別）

No.	問8. 現在の仕事を選んだ理由 カテゴリ	22年度		23年度	
		福祉関係就業者	福祉関係以外の就業	福祉関係就業者	福祉関係以外の就業
1	働き甲斐がある仕事だと思ったから	66	2	38	5
2	今後もニーズが高まる仕事だから	34	0	34	0
3	人や社会の役に立ちたいから	42	3	34	3
4	人（利用者）が好きだから	32	1	17	2
5	これまでの経験から	43	5	41	8
6	資格・技能が活かせるから	76	2	60	6
7	自分や家族の都合の良い時間（日）に働けるから	15	6	17	5
8	給与等の収入が多いから	8	2	7	5
9	自分に向いていると思ったから	40	3	15	6
10	働きやすい環境があるから	16	4	17	6
11	他に良い仕事が無いため	23	8	21	5
12	特に理由は無い	3	2	1	0
13	その他	4	2	4	2
	不明	0	2	1	0
	サンプル数	132	19	106	19



9. 問9. 現在の仕事の満足度

問9. 現在、仕事に就いている方におたずねします。

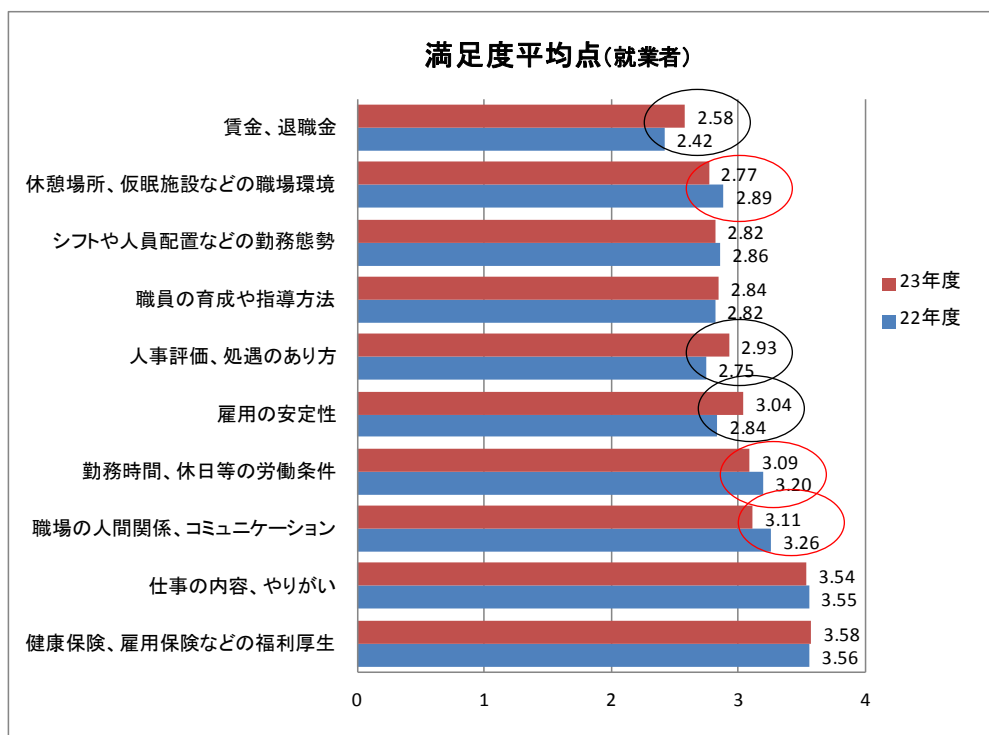
現在の仕事の満足度について、例にならって当てはまるところに○を付けてください。

就業者に関して、現在の仕事の満足度の平均点について2か年を比較すると、「賃金、退職金」、「人事評価、処遇のあり方」、「雇用の安定性」といった項目がわずかに改善している。

一方、「休憩場所、仮眠施設などの職場環境」、「勤務時間、休日等の労働条件」、「職場の人間関係、コミュニケーション」といった項目は悪化している。

総じて、賃金、処遇、雇用の安定性といった就業に関する制度上の問題は改善傾向にあり、職場環境、労働条件、人間関係といった職場内部の運営に関する事項は逆に悪化している。

図表 15 「問9」満足度の平均点(就業者)

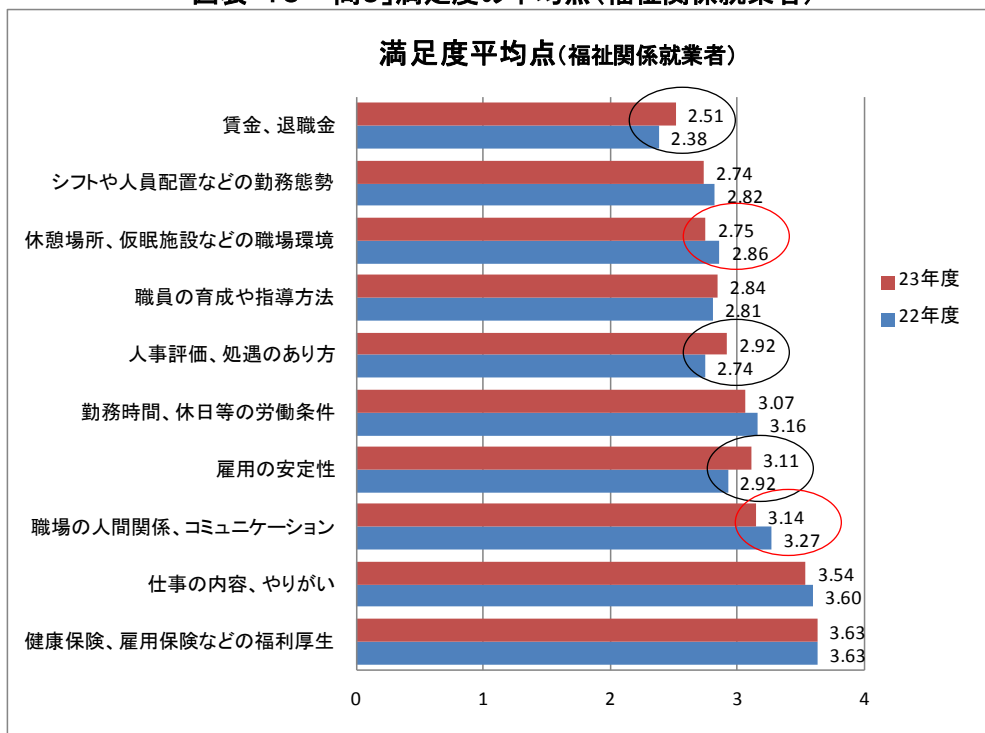


注：＜平均点の算出方法＞不満=1点、どちらかといえば不満=2点、どちらともいえない=3点、どちらかといえば満足=4点、満足=5点として、総点数を、不明を除いた回答者数で割ったもの。

福祉関係就業者に限って23年度と22年度を比較しても、同様の傾向がうかがわれる。

なお、「賃金、退職金」「シフトや人員配置などの勤務態勢」「休憩場所、仮眠施設などの職場環境」といった項目は、依然として相対的に満足度が低い結果となっている。

図表 16 「問9」満足度の平均点(福祉関係就業者)

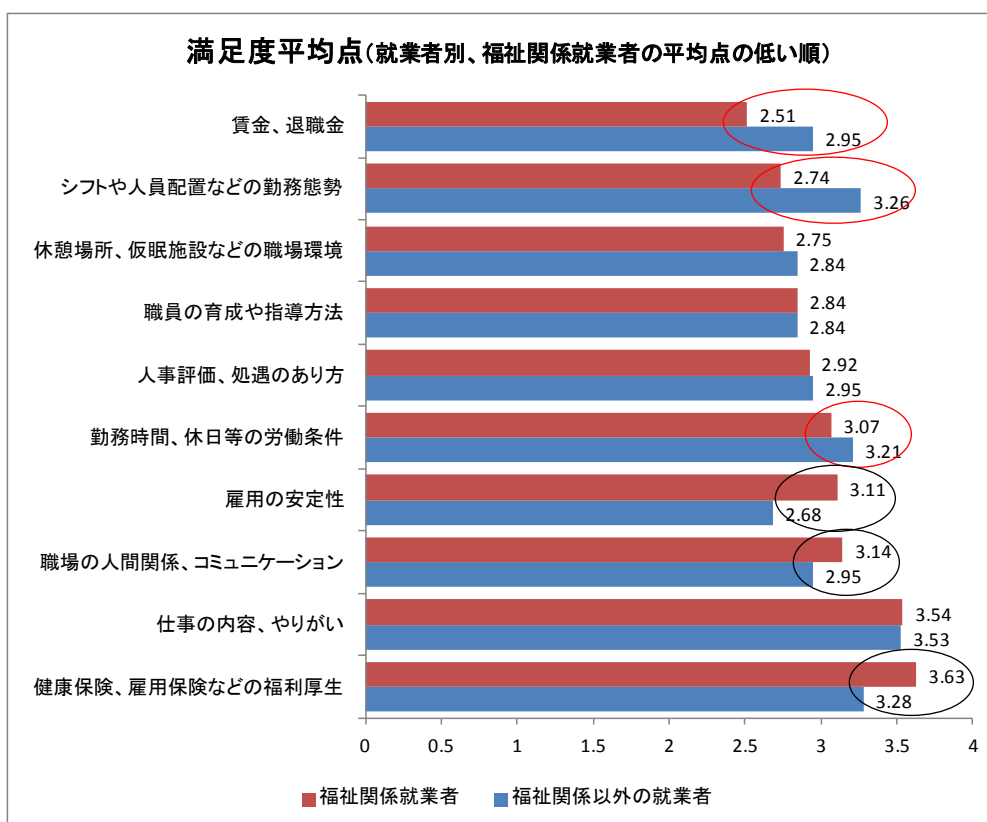


注：＜平均点の算出方法＞不満=1点、どちらかといえば不満=2点、どちらともいえない=3点、どちらかといえば満足=4点、満足=5点として、総点数を、不明を除いた回答者数で割ったもの。

23年度に関して福祉関係職に就業している人と福祉関係職以外に就業している人を比較すると、福祉関係職に就業している人は「健康保険、雇用保険など福利厚生(満足度の平均点3.63)」、「職場の人間関係、コミュニケーション(同3.14)」、「雇用の安定性(同3.11)」といった項目が福祉関係職以外に就業している人よりも満足度が高い。総じて、雇用が保証されていて福利厚生制度にも満足し、人間関係も円滑な職場像が浮かび上がってくる。

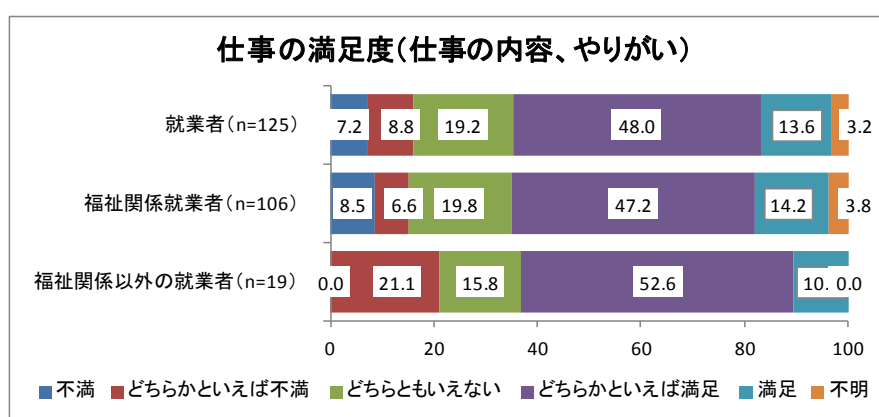
逆に、「賃金、退職金(同2.51)」、「シフトや人員配置などの勤務態勢(同2.74)」、「勤務時間、休日等の労働条件(同3.07)」といった項目は、福祉関係職以外に就業している人よりも満足度が低い。仕事の割に報酬が少なく、人員も不十分な中、勤務時間や休日の取得に不満を抱く姿、総じて、きつい仕事の割に給料が安い職場像が浮かび上がってくる。

図表 17 「問9」満足度の平均点(就業者別・23年度)

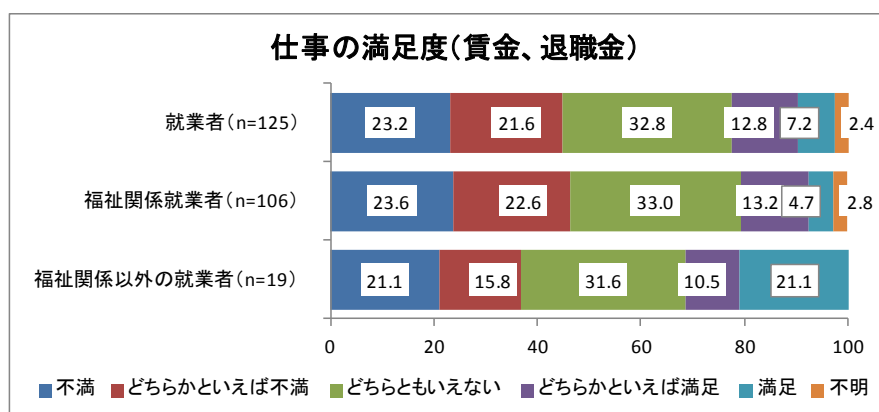


注： <平均点の算出方法>不満=1点、どちらかといえば不満=2点、どちらともいえない=3点、どちらかといえば満足=4点、満足=5点として、総点数を、不明を除いた回答者数で割ったもの。

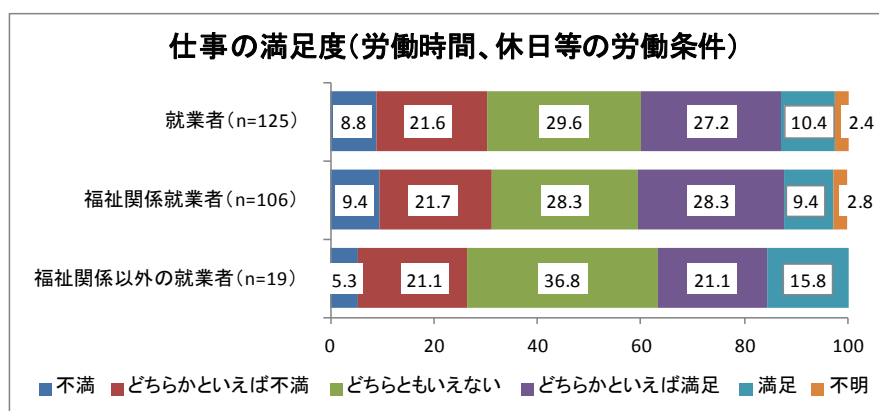
図表 18 「問9」仕事の内容、やりがいの満足度(23年度)



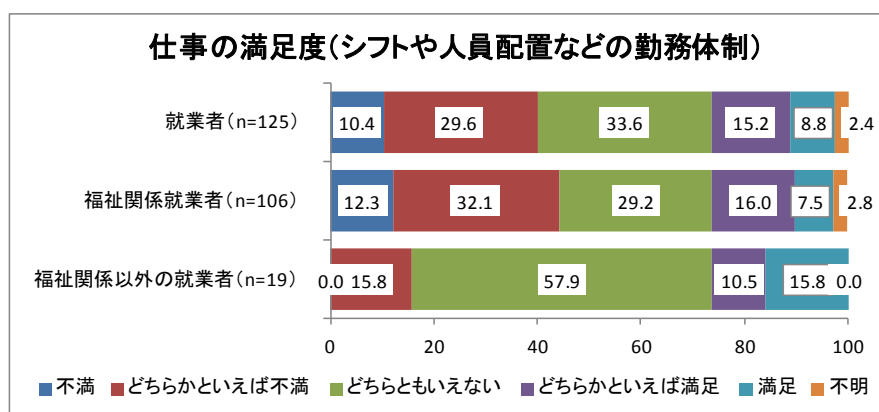
図表 19 「問9」賃金、退職金の満足度(23年度)



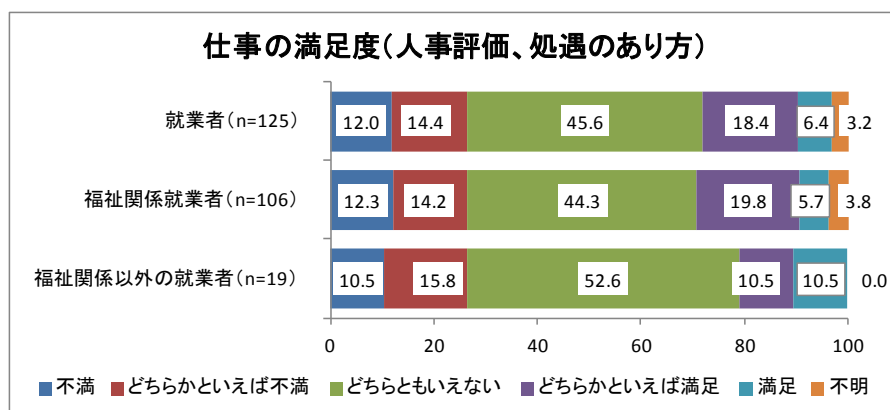
図表 20 「問9」労働時間、休日等の労働条件の満足度(23年度)



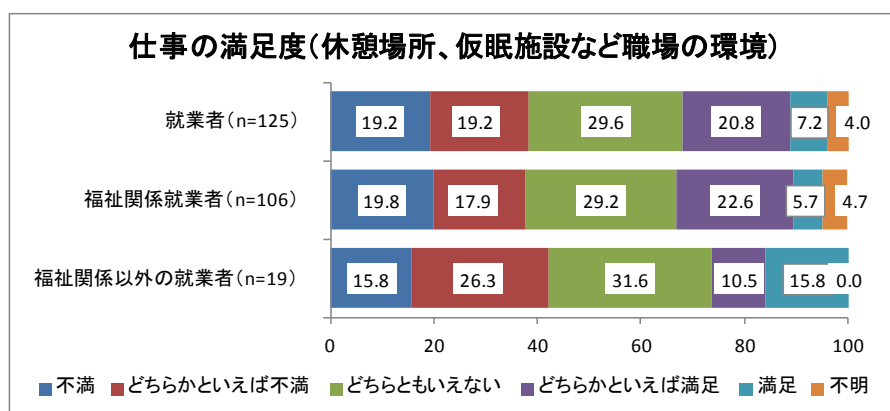
図表 21 「問9」シフトや人員配置などの勤務体制の満足度(23年度)



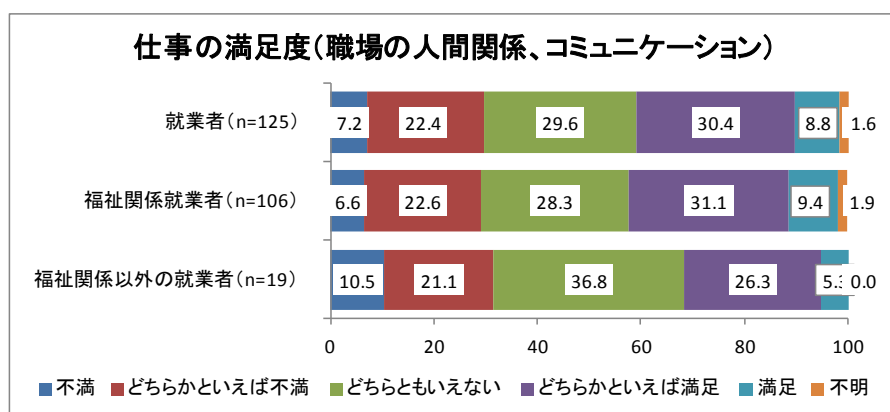
図表 22 「問9」人事評価、処遇のあり方の満足度(23年度)



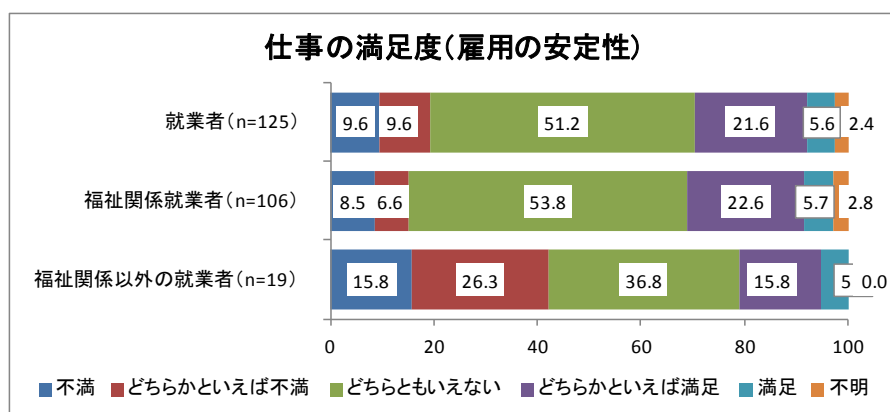
図表 23 「問9」休憩場所、仮眠施設など職場環境の満足度(23年度)



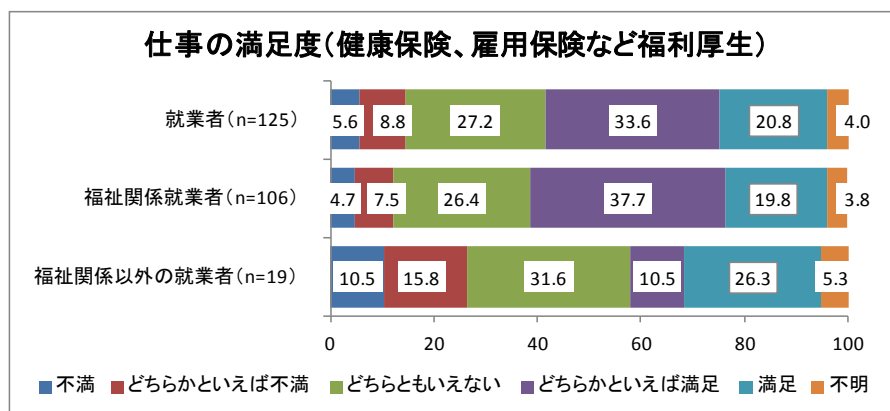
図表 24 「問9」職場の人間関係、コミュニケーションの満足度(23年度)



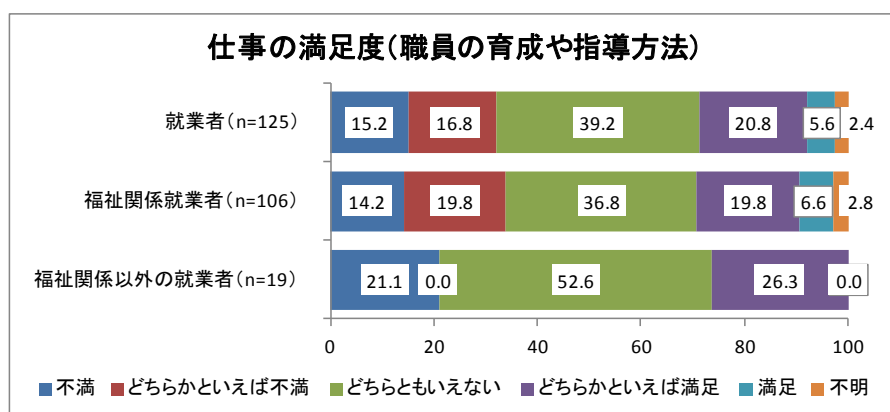
図表 25 「問9」雇用の安定性の満足度(23年度)



図表 26 「問9」健康保険、雇用保険などの福利厚生への満足度(23年度)



図表 27 「問9」職員の育成や指導方法への満足度(23年度)



10. 問10. 利用就職あっせん機関の評価

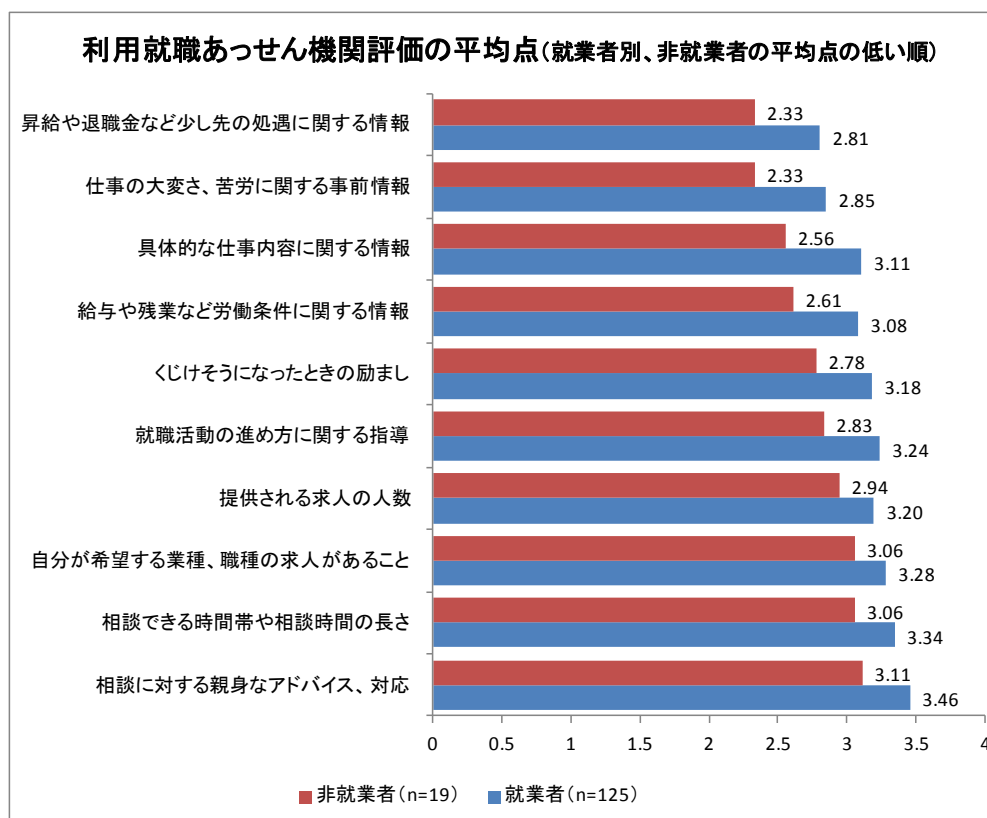
問10. 全員におたずねします。

あなたが利用した就職あっせん機関では、以下のことは十分だったでしょうか。
例にならってご自身のお考えに近いところに○を付けてください。

この質問は、就職活動に際しての“困りごと”を探り、福祉人材センターがその“困りごと”の解決や軽減のためにどのように対応すべきかを明らかにするために、23年度調査から新たに加えたものである。

まず、就職あっせん機関を利用しての評価の平均点を就業者と非就業者に分けて集計した。下記のとおり、非就業者の評価の平均点は就業者を明らかに下回っている。非就業者は就業に至らなかったために低い評価をしているのか、就職あっせん機関の機能が不十分であったから、結果的に就業に至らなかったのか、その両方が考えられるが、いずれにしろ、非就業者の評価が低いことは事実である。

図表 28 「問10」利用就職あっせん機関の評価の平均点(就業者、非就業者別)



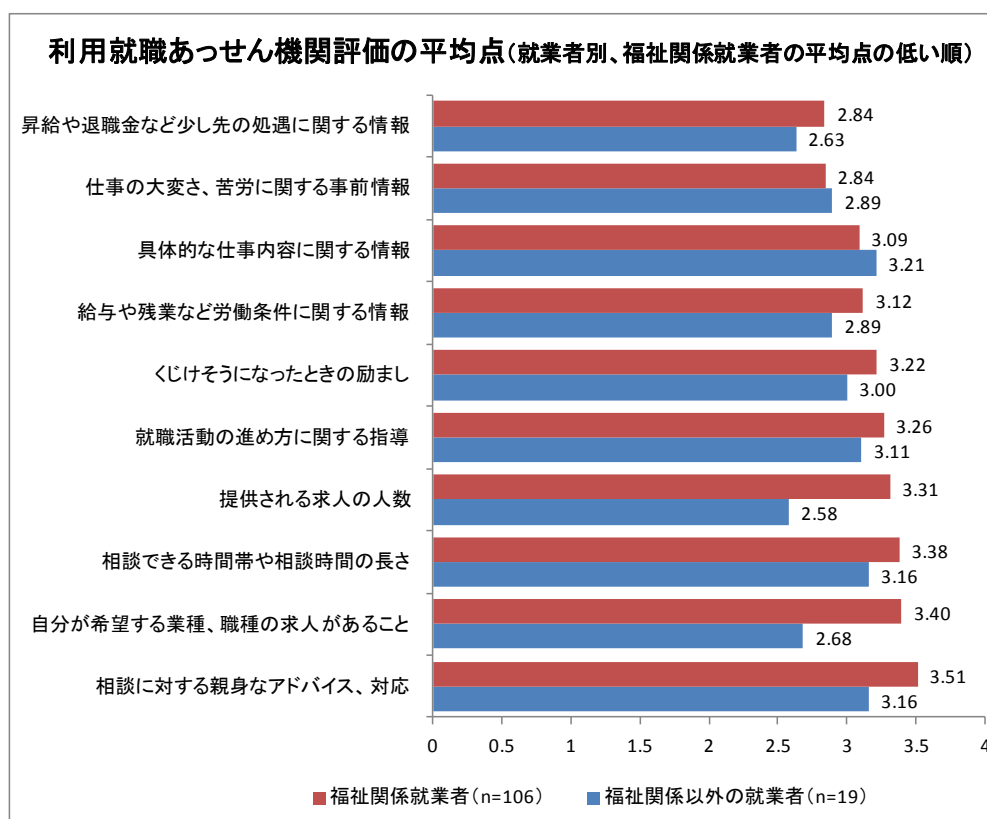
注： <平均点の算出方法>十分だった=5点、どちらかといえば十分だった=4点、どちらともいえない=3点、どちらかといえば不十分だった=2点、不十分だった=1点として、総点数を、不明を除いた回答者数で割ったもの。

次に、福祉関係就業者と福祉関係以外の就業者に分けて集計した。下記のとおり、おおむね、福祉関係就業者の評価の平均点は福祉関係以外の就業者を上回っている。

福祉関係就業者の評価が高い項目は「相談に対する親身なアドバイス、対応（評価の平均点 3.51）」、「自分が希望する業種、職種の求人があること（同 3.40）」、「相談できる時間帯や相談時間の長さ（同 3.38）」などとなっており、都合の良い時間帯に十分な時間をかけ、親身になって相談に乗ってくれる姿勢が評価されている。

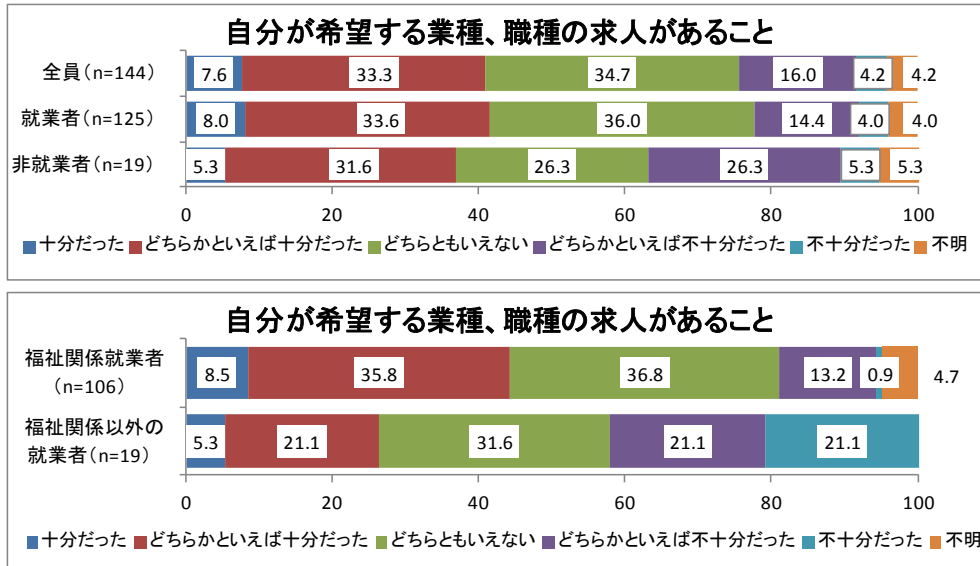
一方、評価が低い項目は「昇給や退職金など少し先の処遇に関する情報（同 2.84）」、「仕事の大変さ、苦勞に関する事前情報（同 2.84）」、「具体的な仕事内容に関する情報（同 3.09）」などとなっている。要するに、具体的な仕事内容に関する詳しい情報、その仕事に係る苦勞、大変さをよりきめ細かく伝える必要があり、加えて将来的な生活設計にも役立つように昇給や退職金に関する情報提供も強化していく必要がある。

図表 29 「問10」利用就職あっせん機関の評価の平均点(就業者別)

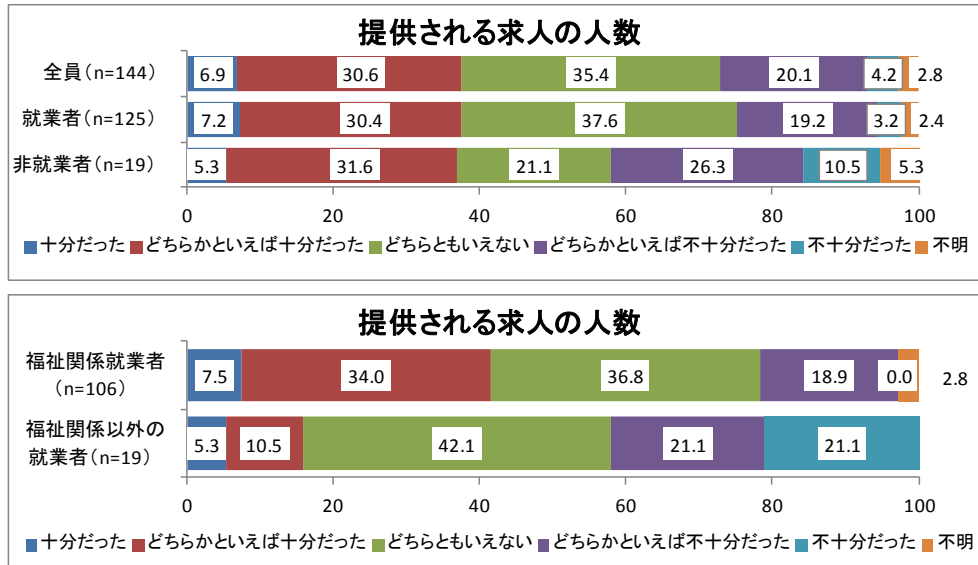


注： <平均点の算出方法>十分だった=5点、どちらかといえば十分だった=4点、どちらともいえない=3点、どちらかといえば不十分だった=2点、不十分だった=1点として、総点数を、不明を除いた回答者数で割ったもの。

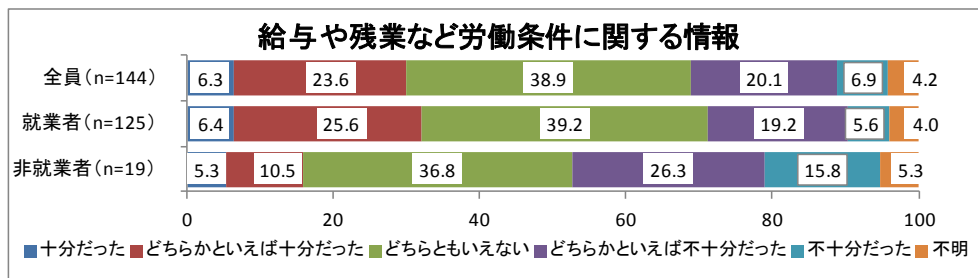
図表 30 「問10」利用就職あっせん機関の評価(希望する業種、職種の求人)

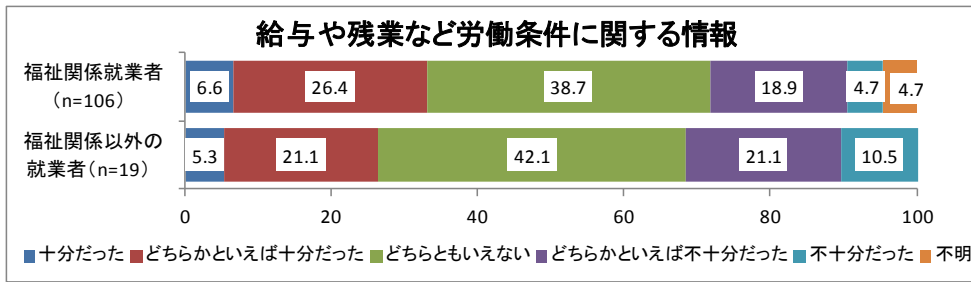


図表 31 「問10」利用就職あっせん機関の評価(求人的人数)

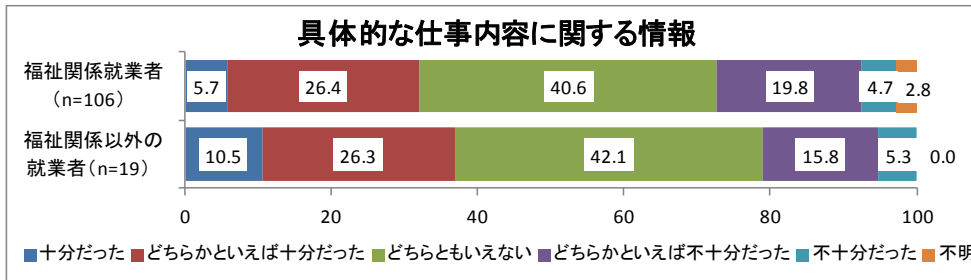
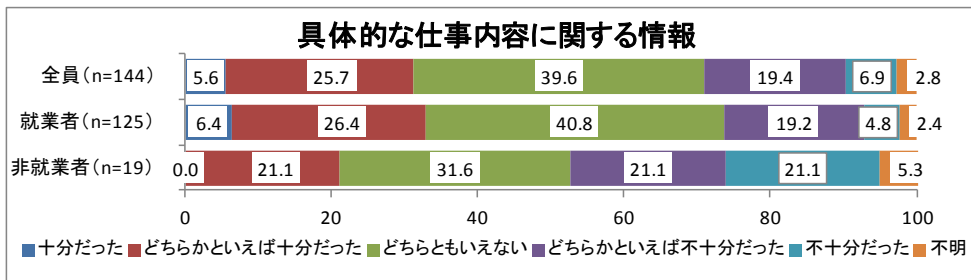


図表 32 「問10」利用就職あっせん機関の評価(労働条件の情報提供)

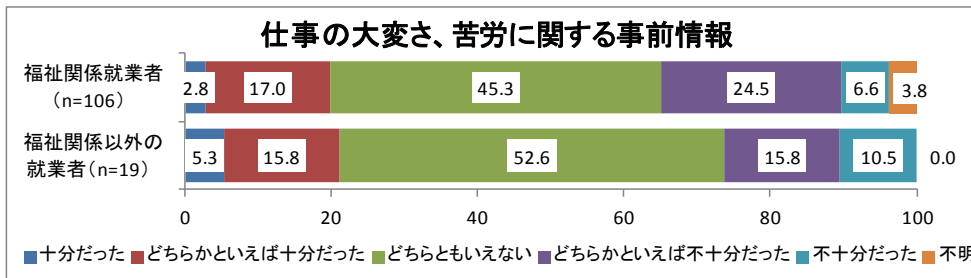
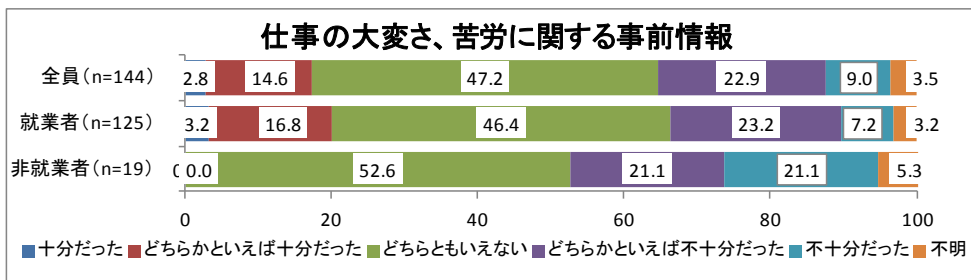




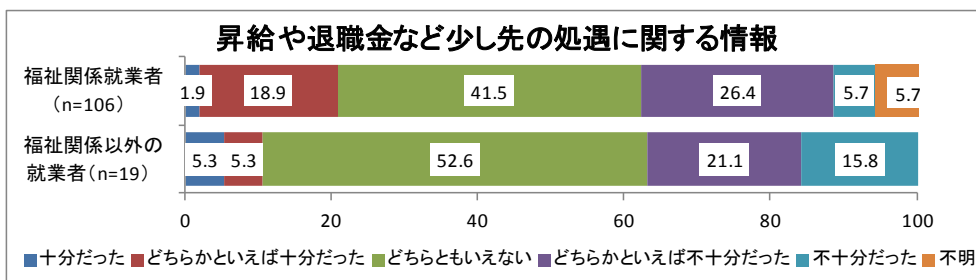
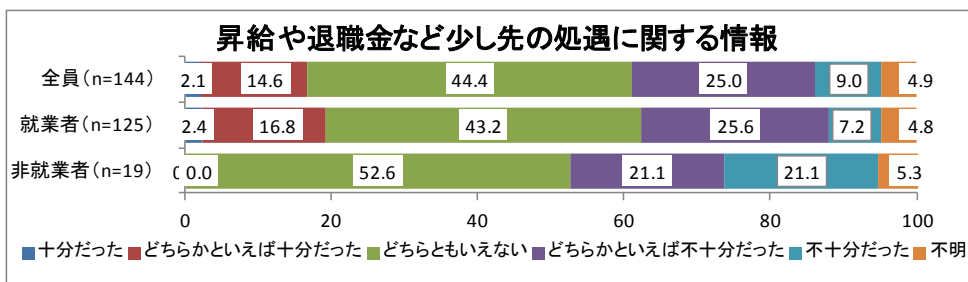
図表 33 「問10」利用就職あっせん機関の評価(仕事内容の情報提供)



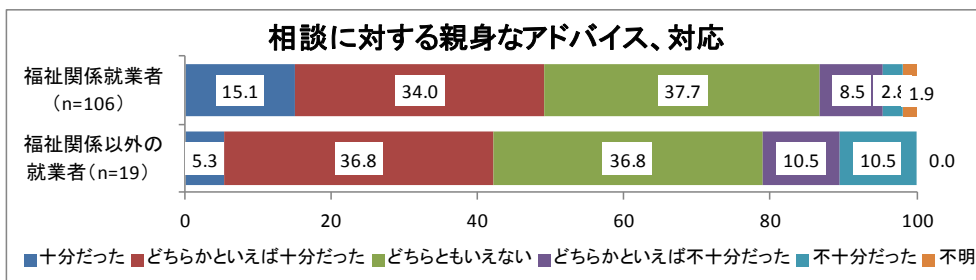
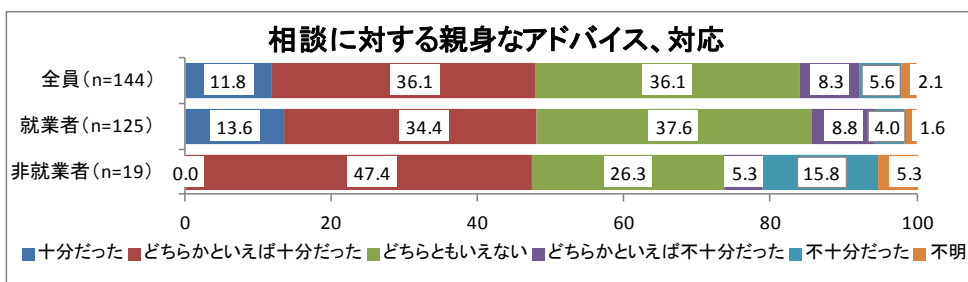
図表 34 「問10」利用就職あっせん機関の評価(仕事の大変さ等の事前情報提供)



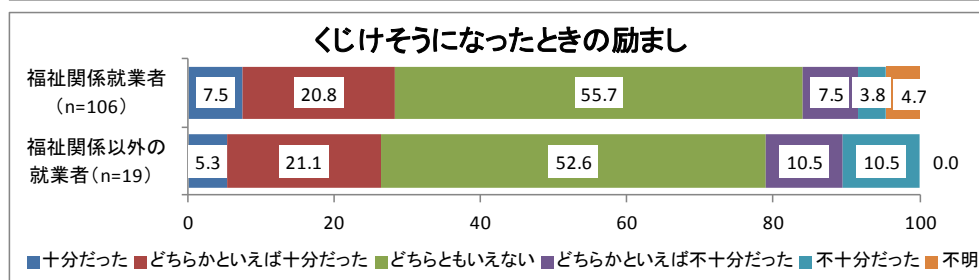
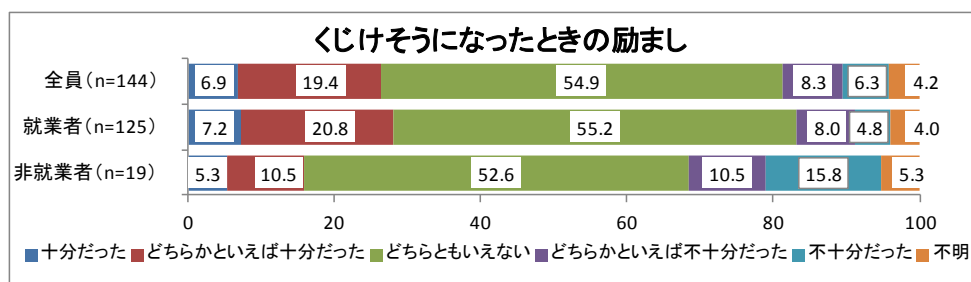
図表 35 「問10」利用就職あっせん機関の評価(先の処遇に関する情報提供)



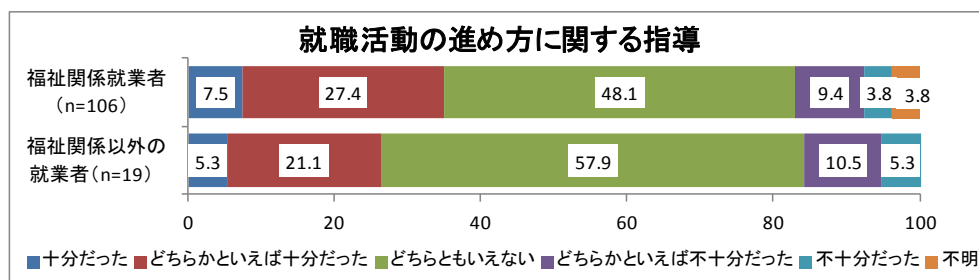
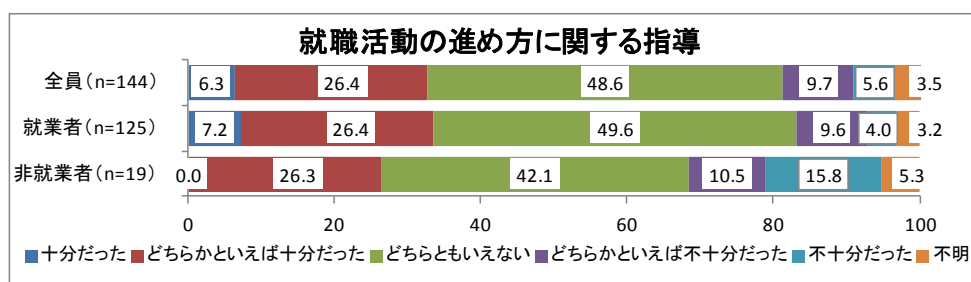
図表 36 「問10」利用就職あっせん機関の評価(親身なアドバイス、対応)



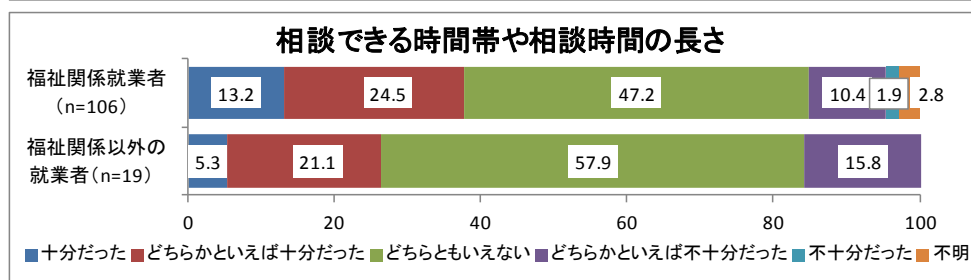
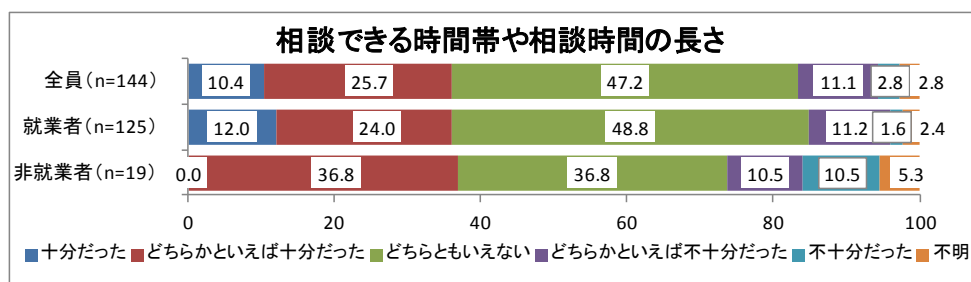
図表 37 「問10」利用就職あっせん機関の評価(くじけそうになったときの励まし)



図表 38 「問10」利用就職あっせん機関の評価(就活の進め方に関する指導)



図表 39 「問10」利用就職あっせん機関の評価(相談の時間帯、長さ)



11. 問11. 働くうえでの困りごと、悩み

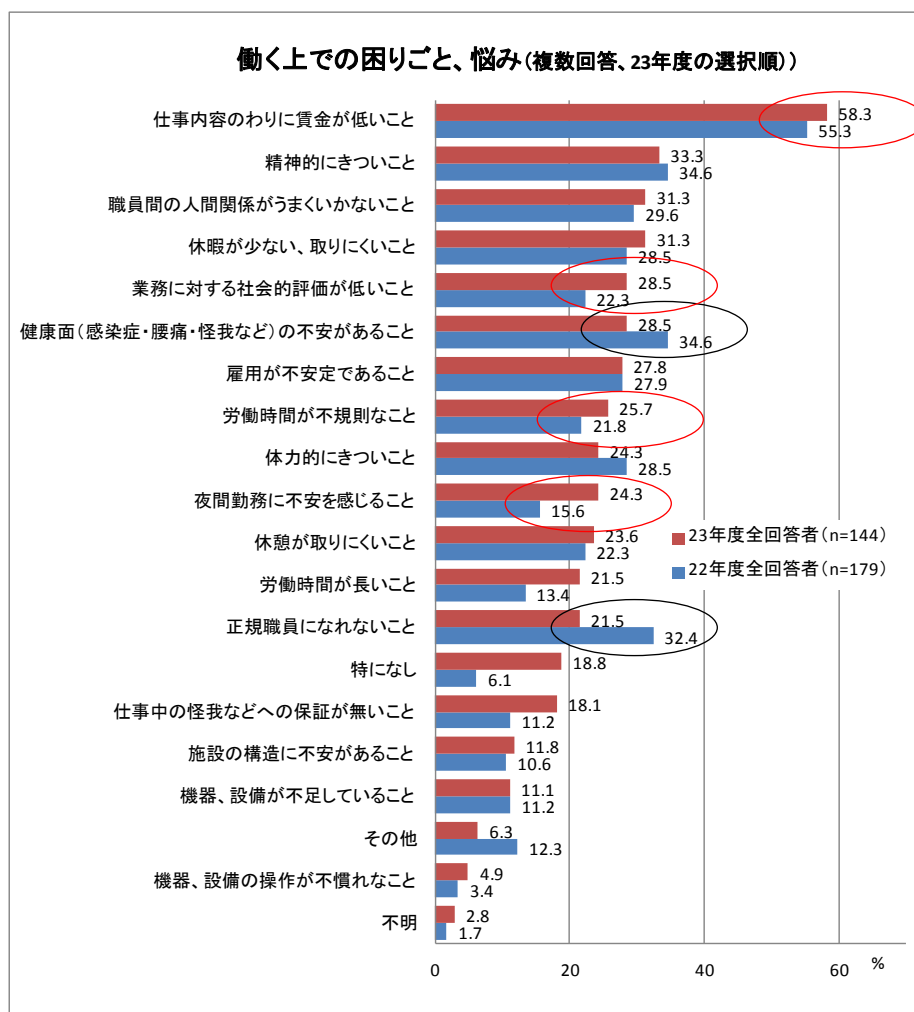
問11. 全員におたずねします。働くうえでの困りごと、悩みは何ですか。

当てはまるものに☑を付けてください。(いくつでもかまいません。)

働くうえでの困りごと、悩みについて、23年度と22年度を比較すると、「仕事の割に賃金が低いこと (H23・58.3%、H22・55.3%)」、「業務に対する社会的評価が低いこと (H23・28.5%、H22・22.3%)」、「労働時間が不規則なこと (H23・25.7%、H22・21.8%)」、「夜間勤務に不安を感じることに (H23・24.3%、H22・15.6%)」といった項目で23年度の割合が増加している。

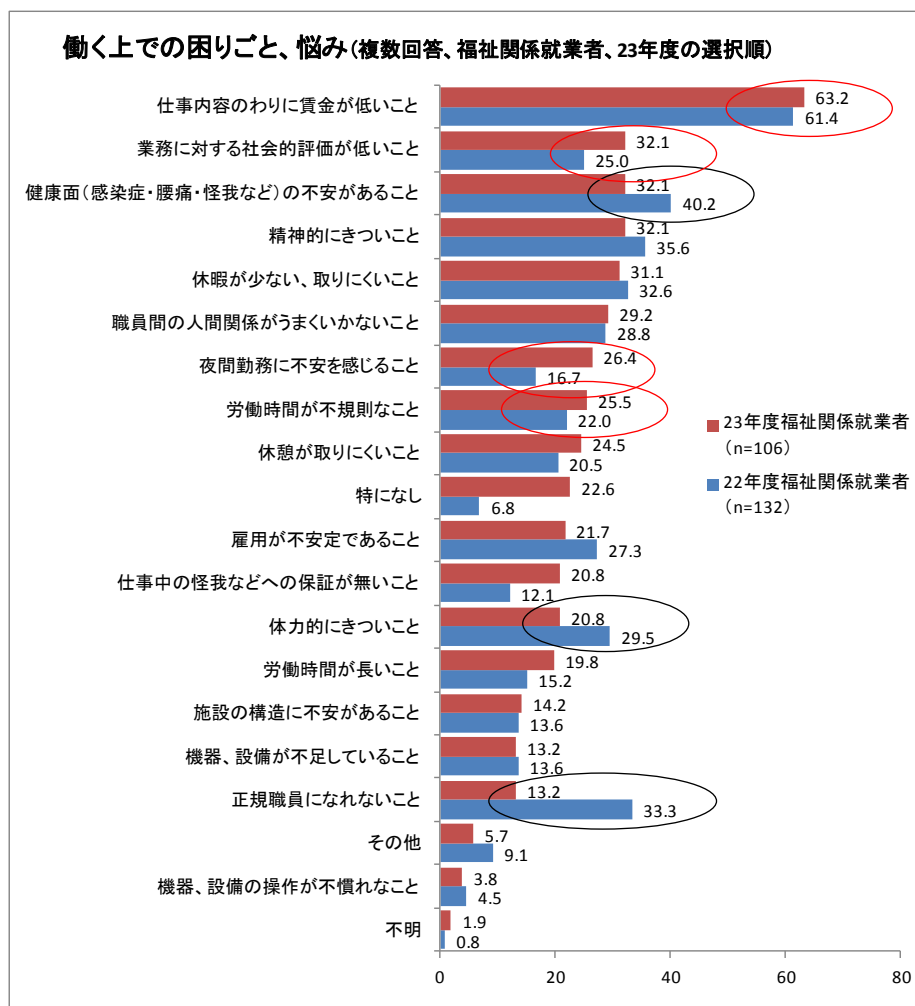
一方、「健康面(感染症・腰痛・怪我など)の不安があること (H23・28.5%、H22・34.6%)」、「正規職員になれないこと (H23・21.5%、H22・32.4%)」といった項目は23年度の割合が減少している。

図表 40 「問11」働くうえでの困りごと、悩み(複数回答、全回答者)



福祉関係職に就業している人に限って23年度と22年度を比較しても、前述の全回答者の場合とほぼ同様の結果となっている。

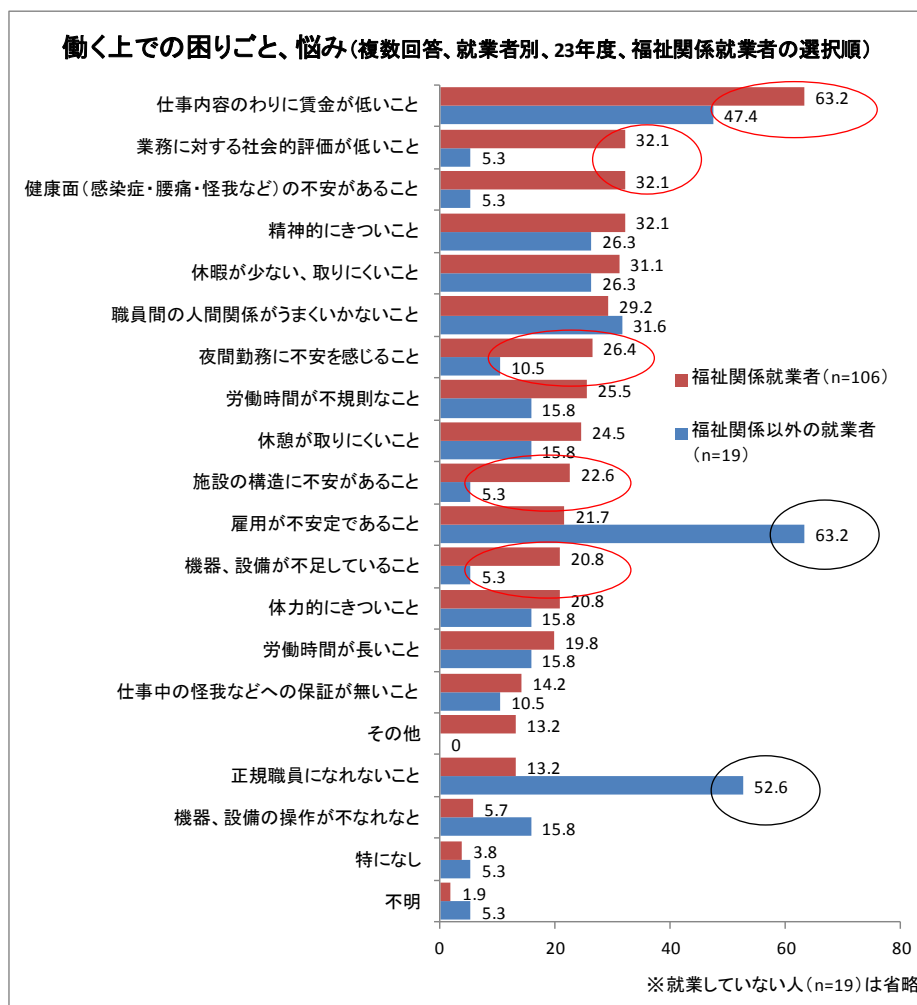
図表 41 「問11」働くうえでの困りごと、悩み(複数回答、福祉関係就業者)



23年度について、福祉関係就業者と福祉関係以外の就業者を比較すると、「仕事内容のわりに賃金が低いこと」「業務に対する社会的評価が低いこと」「健康面(感染症・腰痛・怪我など)の不安があること」「夜間勤務に不安を感じること」「施設の構造に不安があること」「機器、設備が不足していること」といった項目で、福祉関係就業者の割合が高くなっており、賃金や仕事の社会的評価に不満を持ち、肉体的、精神的にきつさを感じており、施設や設備にも不安を感じているなど、賃金も含めた就労環境全般に悩んでいる姿がうかがえる。

一方、福祉関係職以外に就業している人は「雇用が不安定であること(63.2%)」「正規職員になれないこと(52.6%)」が際だって高い割合となっており、非正規雇用による雇用の不安定さに悩んでいるようである。

図表 42 「問11」働くうえでの困りごと、悩み(複数回答、23年度、就業者別)



12. 問12. 山形県福祉人材センターの利用頻度

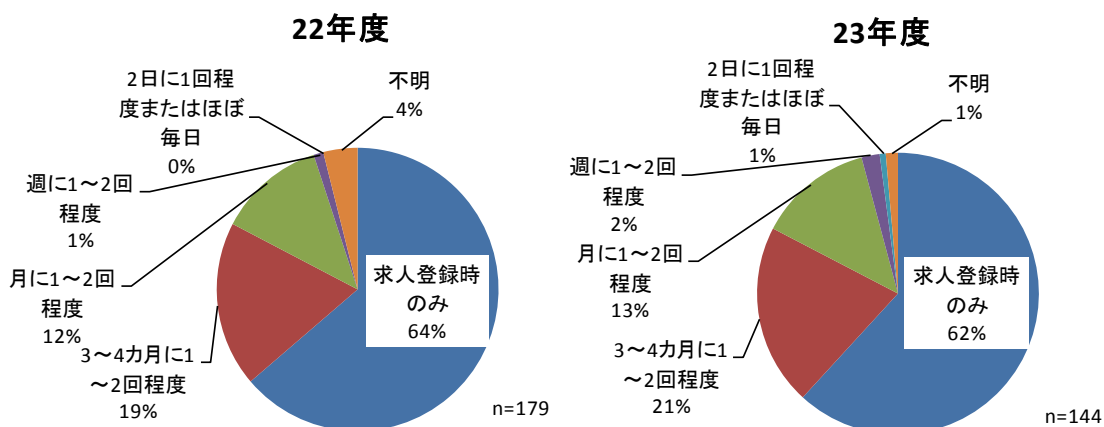
問12. 全員におたずねします。山形県福祉人材センターを何回ぐらい利用されましたか。当てはまるものに☑を付けてください。

山形県福祉人材センターの利用頻度については23年度と前年度を比較してほとんど変化がない結果となった。依然として「求人登録時のみ」が約6割を占めており、「3～4カ月に1～2回程度」も含めると8割を超えている。

「求人登録時のみ」とは、実態的には登録だけで山形県福祉人材センターを利用した訳ではないことを意味しており、およそ6割を占めるこれらの人々をどのように多頻度の利用に導くか、そのフォローが課題である。

図表 43 山形県福祉人材センターの利用頻度

問12. 福祉人材センターの利用頻度		22年度	23年度
No.	カテゴリ	件数	件数
1	求人登録時のみ	114	89
2	3～4カ月に1～2回程度	34	30
3	月に1～2回程度	22	19
4	週に1～2回程度	2	3
5	2日に1回程度またはほぼ毎日	0	1
	不明	7	2
	サンプル数(%ベース)	179	144



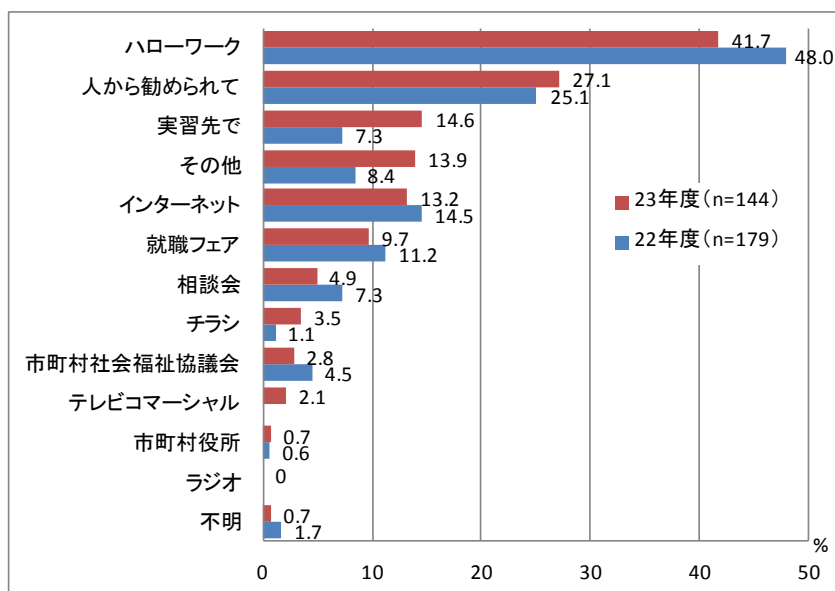
13. 問13. 山形県福祉人材センターを知ったきっかけ

問13. 全員におたずねします。山形県福祉人材センターをお知りになったきっかけは何でしたか。当てはまるものに☑を付けてください。(いくつでもかまいません。)

23年度と22年度を比較して、大きな変化はなかった。依然として「ハローワーク」が最も多く23年度では41.7%を占めており、ハローワークとの連携が重要であることに変わりはない。23年度から開始した「ラジオ」「テレビコマーシャル」の効果は、残念ながら低調にとどまった。福祉人材センターの広報、周知活動は再検討を要すると思われる。

図表 44 山形県福祉人材センターを知ったきっかけ(複数回答)

問13. 福祉人材センターを知ったきっかけ	22年度 件数	23年度 件数
No. カテゴリ	件数	件数
1 インターネット	26	19
2 就職フェア	20	14
3 相談会	13	7
4 チラシ	2	5
5 人から勧められて	45	39
6 ハローワーク	86	60
7 実習先で	13	21
8 市町村社会福祉協議会	8	4
9 市町村役所	1	1
10 ラジオ		0
11 テレビコマーシャル		3
12 その他	15	20
不明	3	1
サンプル数(%ベース)	179	144



注：22年度には「ラジオ」「テレビコマーシャル」は活用していないため、集計対象とはなっていない。

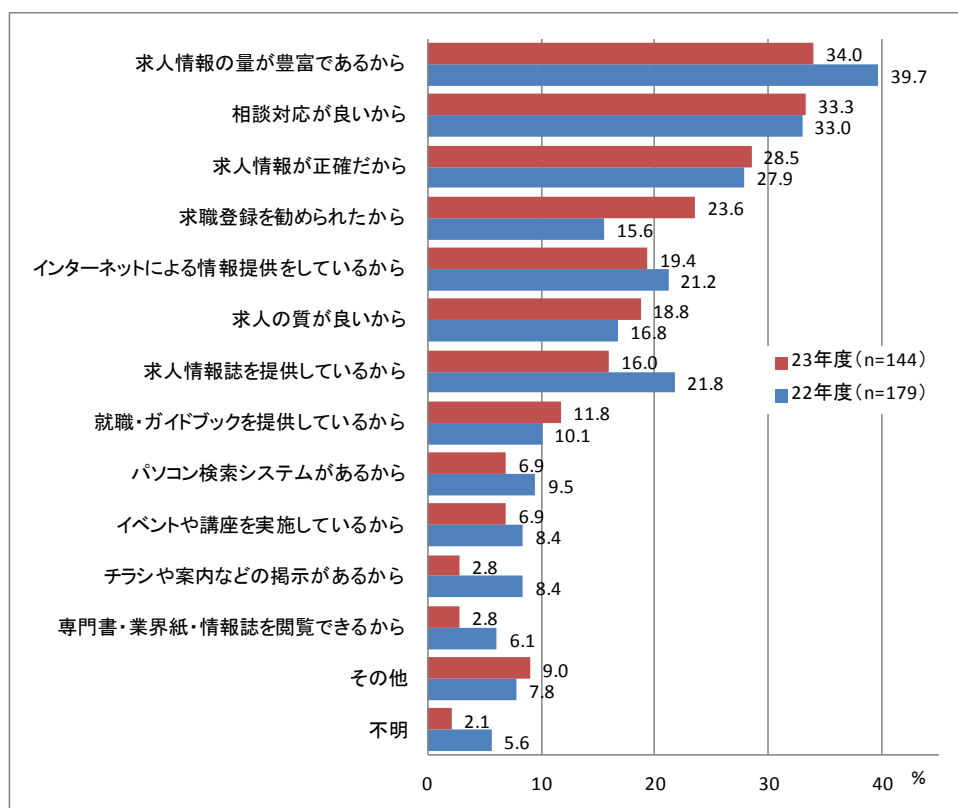
14. 問14. 山形県福祉人材センターを利用する理由

問14. 全員におたずねします。山形県福祉人材センターをご利用になる理由は何ですか。当てはまるものに☑を付けてください。(いくつでもかまいません。)

福祉人材センターを利用する理由は23年度と22年度を比較して大きな変化はなかった。「求人情報の量が豊富であるから」「相談対応が良いから」「求人情報が正確だから」が上位を占めていることから、求人情報の量と正確性といった基本的な機能に対する評価に加え、相談対応の良さも評価されている。

図表 45 山形県福祉人材センターを利用する理由(複数回答)

問13. 福祉人材センターを利用する理由		22年度	23年度
No.	カテゴリ	件数	件数
1	求人情報の量が豊富であるから	71	49
2	求人の質が良いから	30	27
3	求人情報が正確だから	50	41
4	相談対応が良いから	59	48
5	就職・ガイドブックを提供しているから	18	17
6	インターネットによる情報提供をしているから	38	28
7	求人情報誌を提供しているから	39	23
8	イベントや講座を実施しているから	15	10
9	パソコン検索システムがあるから	17	10
10	専門書・業界紙・情報誌を閲覧できるから	11	4
11	チラシや案内などの掲示があるから	15	4
12	求職登録を勧められたから	28	34
13	その他	14	13
	不明	10	3
	サンプル数(%ベース)	179	144



15. 問15. 山形県福祉人材センターに対する自由回答

問15. 山形県福祉人材センターをご利用になっての感想や要望等ございましたら自由にご記入ください。

No1	女性	47歳	鶴岡市
鶴岡市の求人が全くなく（介護）求人情報が郵送されても意味がなかった。			

No2	女性	34歳	山形市
<p>給料や労働時間、労働形態（休日なのに家で待機させられる等）、休日日数など求人表に記してあっても、実際働くとなると異なることがあって、辞める人もいます。それが良いか悪いかは別としても、そのような情報を求職者にけると、せっかく採用されても辞めて、又探して応募して働いたけどもまたダメで...というストレスが少しでも軽減できるのではないのでしょうか。施設毎に「いいとこだよね...」とか「あそこはいいこと聞かない...」とかウワサが聞かれたりします。でも給料もいいので受けてみたいと希望を持って就活に望む人のために、求人施設の中身（人間関係など）で求人票には記されないことなどもの情報をもらえたらいいのかなとも思います。就活をあきらめない為にも、就活時に受けなければならないストレスを少しでも軽減できる方法があれば、教えて欲しいです。みんなで福祉労働者にかかる負担を少なくし、少しでも働きやすい方向に持って行けたらと思います。</p>			

No3	女性	歳	上山市
私は今、とあるグループホームに勤務しています。皆さま方のお陰様で就職出来て大変幸せです。ありがとうございました。			

No4	女性	39歳	酒田市
<p>ハローワークの相談では無資格者は就業が難しいと言われて続けておりましたが、福祉人材センターに相談した所、無資格でも良いとの返事をいただき、とても前向きな気持ちを保つことができました。</p> <p>その後、求職登録し、施設からのリクエスト紹介があり面接後、就職させていただきました。面接時、なぜ無資格者に声をかけられたのか質問させていただいたところ、他の職場での経験や数多く資格を持つ事で、新しい職場の業務を受け入れる事が困難になる方もいるとの事で、まずは資格の有無より人格を重視したいとの回答をいただきました。</p> <p>現在は、励ましの言葉を下さった福祉人材センターの相談員の皆様に感謝いたしております。</p>			

No5	女性	23 歳	山形市
<p>初めて利用する際、他に人材センター利用者がいなくて入りずらかった。もっと就職を提供していることをアピールしたらよいのでは。</p> <p>無事就職し、頑張っています。相談ありがとうございます。</p>			

No6	男性	29 歳	天童市
<p>福祉関係の求人をまとめて見る事が出来て良かった。ハローワークには出ていない求人もあり、選択の幅が広がった。</p>			

No7	女性	27 歳	東根市
<p>山形市の求人はやっぱり大変多いのだが、東根市、村山市、天童市の求人もあったらいいなと思う。</p>			

No8	女性	36 歳	天童市
<p>場所が遠く、足を運びにくかった。ハローワークの隅でもいいのでスペースをもうけていただきたい。また利用しやすい場所にも支部を置いてほしい。</p>			

No9	女性	51 歳	山形市
<ul style="list-style-type: none"> ・登録も仕事についての知識も初心者にとっては、冷たい感じがした。説明を詳しくしてくれるとか、会話が合ったほうが利用しやすいと思う。施設内の場所や、建物の感じも静かすぎて、歩いただけでも何か... ・求人情報の内容はハローワークのものより詳しいし、専門的だが、事業所の住所、内容が不明で検討するのがめんどろな気がした。それなら...ハローワークの方が情報としてはっきりしているし、相談員も相談しやすい。センター利用は登録時だけの利用となってしまった。とても、もったいない気がします。 			

No10	女性	71 歳	寒河江市
<p>私は何度かお世話になったものです。定年 60 才で退職してから 71 才現在まで働き続けて来ました。職場も定年後なので臨時職員と言われたり、契約社員で一年毎の更新と言われ期限付きで今まで働いて来ました。その度センターでお世話になりました。ある時は社会保険をかけてもらえなかったり、ある時は最初の賃金とは違い、段々賃金を下げられたりしました。センターに来る事業所もいろいろあるなあと感じたものです。若い人が働く職場なので、安全な安心できる職場を選んで下さい。又、高齢者をあつかう仕事は高齢者同士分かり合える事も多いと思いますので、年齢に関係なく仕事をしていけたら良いと思います。</p>			

No11	女性	58歳	山形市
<p>失業の不安、自信喪失等いろんな思いが入り混じる中、勇気を出し人材センターを訪れました。カウンセリングのすすめ、たくさんの励ましの言葉をいただき長期の失業期間を乗り越えることが出来ました。感謝に絶えません。これからも求職者の強い味方となっただきたいと切に願っております。本当に温かい対応ありがとうございました。</p>			

No12	男性	57歳	村山市
<p>高齢社会に伴って55才以上でできるボランティア等の情報もあつたら、もっと良かったと思った。これから生活していく人だけの情報ばかりでなく、社会の役に立ちたいと云う人への情報が欲しかったです。</p>			

No13	女性	52歳	河北町
<p>求職登録をした時から、親身になって考えてもらい、人材センターの求人で就職できればと思いました。今、就いている仕事が、雇用が不安定なので少しでも安定した求人があるようにと思いました。</p>			

No14	女性	36歳	山形市
<p>親切に対応していただきありがとうございました。今後転職を考える際は、また利用させていただきたいです。</p>			

No15	女性	34歳	天童市
<p>事務所の空気が暗い感じがします。</p>			

No16	女性	56歳	米沢市
<p>求人登録時の情報しか得られず、結局は知人などに頼るしかありませんでした。登録時、もう少し時間をかけて相談にさせていただけたら良かったなと思いました。</p>			

No17	女性	29歳	高島町
<p>福祉の仕事の色々な情報（就職説明会等）を送っていただいて良かった。求人情報が山形市（村山地方）中心でしたので、もっと他の地域の情報もあると良かった。</p>			

No18	女性	31歳	酒田市
<p>酒田（庄内）で相談会を増やして欲しい。就職相談会や、セミナーを定期的に行っていて下さい。</p>			

No19	女性	28歳	山形市
就職してからも求人情報の提供をして頂けるとありがたいです。			

No20	男性	31歳	山形市
親身に相談してくれるので、良いと思います。もう少し、求人の量が増えるといいと思う時があります。			

No21	女性	57歳	金山町
<ul style="list-style-type: none"> ・個別相談は十分とはいえない様に思われます。 ・地域性で求人のバラつきがある事に対しては、しかたがない事ではありますが、もっと開拓してほしいと思います。 ・ネット対応が主になっている時代ですが、文章での対応も十分に行われる事を希望します。 			

No22	女性	32歳	寒河江市
大変利用しやすくて良い			

No23	女性	37歳	酒田市
庄内地方での求人を探していたのですが、内陸地方の求人情報が圧倒的に多いように思われました。ハローワークからの求人情報で現在の仕事を探しました。ハローワークの求人と重なっているのか、またはハローワークに出ていなくて人材センターのみに出されている情報なのかということも、求職者に情報が伝わっていないように思われます。			

No24	女性	28歳	鶴岡市
<p>今回は、ハローワーク鶴岡での出張相談会の時に利用させて頂きました。</p> <p>特に鶴岡市内の求人は、あまり出てこず、人材センターの情報を見ても、ほとんど何も得られなかったのが正直なところでした。最終的には、ハローワークが出していた情報の中から、今の就職先を決めました。今後のためにも、できれば庄内地域での求人情報をもっと充実していただけると、とても助かります。</p>			

No25	男性	36歳	庄内町
<ul style="list-style-type: none"> ・介護相談の電話番号でフリーダイヤルしてほしい！それに土日も行っていてほしいと思います。 ・仕事紹介では内陸は多いが、庄内が少ないのはなぜでしょうか？ 			

No26	男性	48歳	米沢市
何を情報として聞けばよいか、未経験の者には、待遇面よりも福祉の仕事の大変な部分等を、沢山聞く事が出来たら参考になるかと思えます。			

No27	女性	58歳	山形市
違う世界に飛び込む不安はたくさんあります。長年その業務についての方々なら何でもないありふれた問題でも、とても重大な問題のように思えてしまう。特に、教科書通りの対応とかけ離れた対応を求められた時、介護士に求められる理想的な姿を目指して学んだのですが、頭でっかちになっていた自分に気付き、少々出鼻をくじられました。私の様に不安を持ちつつ働き始める人々に、不安解消の為に、もっと多くのアドバイスの機会を作ってください。			

No28	女性	20歳	中山町
良い職場で働けて幸せです。ありがとうございました。			

No29	女性	25歳	山形市
転職を考えていた際、求人情報、就職指導など丁寧にして頂き、本当にありがとうございました。また何かありましたら、どうぞよろしく願いいたします。			

No30	女性	28歳	山形市
福祉人材センターに相談に行った時、初めてで緊張していましたが、親身になって話を聴いてくださいました。自分の夢などなかなか恥ずかしくて言えない事も思い切って言うことが出来ました。ちょっと私がかん違いしたのか聴いていた情報と少し違っている所がありましたが…。でも感謝しております。			

No31	女性	31歳	天童市
初めて登録したけど、ハローワークの方がずっと求人情報を探しやすかった。			

No32	男性	43歳	米沢市
ハローワーク米沢での相談会においては、励ましや力づけをいただくことができ、大変ありがたく感じました。老人福祉の分野で経験を積み、ご利用者様及びそのご家族にとってより良い人材となるべく努力してまいります。			

No33	女性	49歳	天童市
<p>とても親切に話を聞いてくださって助かりました。ハローワークの中の福祉相談は時間がかかり、待ち時間が長く大変でした。仕事をさがす上で必ずハローワークに行かなくてははいけません。福祉の仕事だけでなく、他の職業も考えていた私にとっては、同じ場所にあると良いと思います。</p>			

No34	女性	54歳	山形市
<p>福祉センター職員の方を、施設長の方々がよく知っていて、安心して仕事の件を相談ができること。</p>			

No35	男性	33歳	鶴岡市
<p>介護福祉士の資格取得のための勉強会や実技テストの免除になるための講座のお知らせなどを詳しく知りたい。</p>			

No36	女性	60歳	飯豊町
<p>なかなか近くの福祉施設の募集が少なく、米沢の方まで応募いたしましたが、うまくいきませんでした。現在は販売の仕事をしております。福祉関係ではありませんが、人と接しながら仕事をする、という事には変わらないと思い、現在の仕事をやる事となりました。年令も60才なので、第二の人生の第一歩と思い、頑張るって仕事をしたいと思います。</p>			

No37	女性	61歳	南陽市
<p>職場実習で3日間働きました。その職場で仕事してます。(誘われました)とにかく体力勝負です。人対人でたいへんな仕事です。長く続きそうもないです。</p>			

No38	男性	35歳	中山町
<p>福祉人材センターを利用していただいて、有益な情報を親切、丁寧に提供してもらいました。せっかく紹介していただいた職場ではありましたが、見る・聞くと、実際勤務してみて、自分にはマッチングせず退職することにしました。希望をもって勤め始めたばかりにとっても残念でした。次の勤務地は県外に決めました。次の職場ではこの悔しさをバネに働きたいと思っています。</p>			

No39	女性	42歳	村山市
<p>求人情報を親切に教えて頂き、いろんな施設が載っている情報誌を提供して頂いたりして、就職する際とても助かりました。</p>			

No40	女性	51歳	山形市
<p>求職登録を実習先で知り、登録時に求人情報をも知りたいたいと言いましたが、インターネットで進められただけで、PC操作も不慣れでしたので、何も情報を得られませんでした。再び人材センターに行く機会もなく、ハローワークの紹介で面接し就職が決まり、現在働いております。初めての職種で不安だらけでしたので、もう少し様々な情報が欲しいと思いました。</p>			

No41	女性	49歳	山形市
<p>皆さんとても親切でした。ありがとうございました。土曜日も月に何回か開けて頂けると助かります。(仕事休んで行かなければならないので)</p>			

No42	女性	45歳	三川町
<p>親身に相談にのっていただき、就職することが出来ました。また就職後も職場に連絡いただきありがとうございます。やりがいのある仕事なので、体力の続く限り続けていければと思います。</p>			

No43	女性	36歳	尾花沢市
<p>ヘルパーの資格を活かしたいのですが、資格を取得して時間が空いてしまったので、体験するイベントを土日にやってほしいと思う。</p>			

No44	女性	21歳	
<p>希望の職種の求人があった際には電話や求人票を送付していただき、地元を離れて就職活動をしていた私にとってとても心強かったです。希望の職種に内定を頂き、これも皆さまのおかげだと思っております。ありがとうございました。</p>			

No45	男性	32歳	山形市
<p>福祉人材センターさんの紹介で今の職に就くことができ感謝しております。現在もインターネットで毎月求人情報を見ることができ助かっています。給料や各種手当等が事業所により表記が違い、正確な給与を把握することができないので、統一した表記法にして下さると、より利用しやすい求人情報になるかと思っております。</p>			

No46	女性	44歳	山辺町
<p>再就職するうえで、不安なことなどお伝えした時、親切にアドバイスしていただき、とてもうれしくありがたかったことを覚えています。介護の現場は体力的にもきついですが、がんばっていこうと思っています。</p>			

No47	女性	59歳	山形市
<p>最初、前施設の方に勧められ登録をしに伺ったところ、詳しく話を聞いて下さり心強い思いを持ちました。特養に応募した所、即不採用となりましたが、1週間程してから他の特養に応募し採用され、現在に至っております。これまでのパート職から正職となり働かせて頂いておりますが、半年程で責任ある立場を任されました。このきっかけを作って下さった貴センターに感謝しております。年齢的な事もあり、あと数年しか勤務できませんが、今の職場を最終地と考えがんばって行きます。</p>			

No48	男性	42歳	東根市
<p>福祉人材センターの紹介で、現在働いています。事前の情報とやはり実際の職場の中はけっこう中身が違っていたのは、ちょっと残念でした。相談にのって頂いた事は感謝しております。もう少し下調べをきちんとしてから職を決めればと少し後悔しています。</p>			

－ 以上 －

山形県福祉人材センター 求職登録後の実態調査

調査ご協力へのお願いと記入及び返送方法

- この調査は、当センターの求職登録を終了された方を対象に今後の紹介業務の向上を目的としています。調査票は統計処理しますので、個々の回答内容が外部に漏れたり、回答者のお名前が明らかになることはありません。
- 回答は全て**2012年（平成24年）1月1日現在**でお答えください。
- ご多忙のところ申し訳ございませんが、同封した「返信用封筒」にて「調査票」を**2月29日（水）**までご返送下さいますようお願いいたします。なお、封筒の裏面に差出人名を書く必要はございません。

問1. あなたの性別、年齢、お住まいの市町村名をご記入ください。

性別	<input type="checkbox"/> 男性	<input type="checkbox"/> 女性	年齢	歳	市町村名
----	-----------------------------	-----------------------------	----	---	------

問2. あなたがお持ちの福祉関係資格を下記の中から選び、を付けてください。資格は2011年1月1日時点のもので、いくつでもかまいません。

<input type="checkbox"/> 社会福祉主事	<input type="checkbox"/> 理学療法士・作業療法士
<input type="checkbox"/> 社会福祉士	<input type="checkbox"/> 臨床心理士
<input type="checkbox"/> 精神保健福祉士	<input type="checkbox"/> 管理栄養士・栄養士・調理師
<input type="checkbox"/> 介護支援専門員	<input type="checkbox"/> 看護師・准看護師・保健師
<input type="checkbox"/> 介護福祉士	<input type="checkbox"/> 養護学校教員免許
<input type="checkbox"/> ホームヘルパー2級	<input type="checkbox"/> 小・中・高等学校教員免許
<input type="checkbox"/> ホームヘルパー1級	<input type="checkbox"/> 保育士
<input type="checkbox"/> 介護職員基礎研修	<input type="checkbox"/> 児童指導員
<input type="checkbox"/> その他（_____）	<input type="checkbox"/> 特に資格はない

問3. 現在、仕事に就いていますか。当てはまるものにを付けてください。「いいえ」の場合は、仕事をお辞めになった時期をご記入いただき、「問10」にお進みください。

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
↓	↓	
↓	仕事を辞めた時期 平成_____年_____月退職	→「問10」へ

問4. 「問3」で「はい」と答えた方におたずねします。

現在は福祉関係のお仕事に就いていますか。当てはまるものにを付けてください。

はい いいえ（福祉関係以外） → 「問6」へ

「はい」と答えた方は以下の中から雇用形態を選んで、当てはまるものにを付けてください。「いいえ」の場合は「問6」にお進みください。

<input type="checkbox"/> 正規職員	<input type="checkbox"/> 契約社員	<input type="checkbox"/> 臨時職員
<input type="checkbox"/> 非常勤・パート	<input type="checkbox"/> 派遣社員	<input type="checkbox"/> その他

問 5. 「問 4」で「はい」と答えた方におたずねします。

現在の勤務先が該当する分野を選択して当てはまるものに☑を付けてください。

- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 老人福祉・介護保険事業 | <input type="checkbox"/> 身体障がい者福祉事業 |
| <input type="checkbox"/> 知的障がい者福祉事業 | <input type="checkbox"/> 精神障がい者福祉事業 |
| <input type="checkbox"/> 生活保護 | <input type="checkbox"/> 婦人保護 |
| <input type="checkbox"/> 児童・母子福祉 | <input type="checkbox"/> 社会福祉協議会 |
| <input type="checkbox"/> その他 _____ | |

また、現在の該当する職種を選択して当てはまるものに☑を付けてください。

- | | | |
|--------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 介護職 | <input type="checkbox"/> 相談・支援・指導員 | <input type="checkbox"/> 介護支援専門員 |
| <input type="checkbox"/> 訪問介護員 | <input type="checkbox"/> 保育士 | <input type="checkbox"/> セラピスト |
| <input type="checkbox"/> 看護職 | <input type="checkbox"/> 事務職 | <input type="checkbox"/> 調理員 |
| <input type="checkbox"/> 管理者 | <input type="checkbox"/> 栄養士 | <input type="checkbox"/> サービス提供責任者 |
| <input type="checkbox"/> 社協専門員 | <input type="checkbox"/> その他 _____ | |

問 6. 「問 4」で「いいえ」と答えた方におたずねします。

現在の勤務先が該当する分野を選択して当てはまるものに☑を付けてください。

- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 製造 | <input type="checkbox"/> 技術・管理 | <input type="checkbox"/> 医療 | <input type="checkbox"/> 農林・建築・電気工事 |
| <input type="checkbox"/> 事務 | <input type="checkbox"/> 販売・営業 | <input type="checkbox"/> サービス | <input type="checkbox"/> 保安・警備 |
| <input type="checkbox"/> 運輸・通信 | <input type="checkbox"/> 清掃・倉庫作業・軽作業 | | |
| <input type="checkbox"/> その他 _____ | | | |

問 7. 現在、仕事に就いている方におたずねします。

現在の職場に就労したきっかけを選択して当てはまるものに☑を付けてください。

- | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 福祉人材センター | <input type="checkbox"/> ハローワーク | <input type="checkbox"/> 知人の紹介 |
| <input type="checkbox"/> 求人広告チラシ等 | <input type="checkbox"/> 就職説明会 | <input type="checkbox"/> その他 _____ |

問 8. 現在、仕事に就いている方におたずねします。

現在の仕事を選んだ理由は何ですか。当てはまるものに☑を付けてください。

(いくつでもかまいません。)

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 働き甲斐がある仕事だと思ったから | <input type="checkbox"/> 給与等の収入が多いから |
| <input type="checkbox"/> 今後もニーズが高まる仕事だから | <input type="checkbox"/> 自分に向いていると思ったから |
| <input type="checkbox"/> 人や社会の役に立ちたいから | <input type="checkbox"/> 働きやすい環境があるから |
| <input type="checkbox"/> 人（利用者）が好きだから | <input type="checkbox"/> 他に良い仕事が無いため |
| <input type="checkbox"/> これまでの経験から | <input type="checkbox"/> 特に理由は無い |
| <input type="checkbox"/> 資格・技能が活かせるから | |
| <input type="checkbox"/> 自分や家族の都合の良い時間（日）に働けるから | |
| <input type="checkbox"/> その他 _____ | |

問 9 . 現在、仕事に就いている方におたずねします。

現在の仕事の満足度について、例にならって当てはまるところに○を付けてください。

	不満	どちらかといえば 不満	どちらとも いえない	どちらかといえば 満足	満足
(例) 仕事の内容・やりがい				○	
・仕事の内容、やりがい					
・賃金、退職金					
・労働時間、休日等の労働条件					
・シフトや人員配置などの勤務体制					
・人事評価、処遇のあり方					
・休憩場所、仮眠施設など職場の環境					
・職場の人間関係、コミュニケーション					
・雇用の安定性					
・健康保険、雇用保険など福利厚生					
・職員の育成や指導方法					

問 10 . 全員におたずねします。

あなたが利用した就職あっせん機関では、以下のことは十分だったでしょうか。例にならってご自身のお考えに近いところに○を付けてください。

	十分だった	どちらかといえば 十分だった	どちらとも いえない	どちらかといえば 不十分	不十分 だった
(例) 提供される求人の人数		○			
・自分が希望する業種、職種の求人があること					
・提供される求人の人数					
・給与や残業など労働条件に関する情報					
・具体的な仕事内容に関する情報					
・仕事の大変さ、苦勞に関する事前情報					
・昇給や退職金など少し先の処遇に関する情報					
・相談に対する親身なアドバイス、対応					
・くじけそうになったときの励まし					
・就職活動の進め方に関する指導					
・相談できる時間帯や相談時間の長さ					

問 1 1. 全員におたずねします。働くうえでの困りごと、悩みは何ですか。
当てはまるものに☑を付けてください。(いくつでもかまいません。)

- 雇用が不安定であること
- 正規職員になれないこと
- 仕事内容のわりに賃金が低いこと
- 労働時間が長いこと
- 労働時間が不規則なこと
- 夜間勤務に不安を感じる
- 休暇が少ない、取りにくいこと
- 休憩が取りにくいこと
- 体力的にきついこと
- 精神的にきついこと
- 職員間の人間関係がうまくいかないこと
- 健康面（感染症・腰痛・怪我など）の不安があること
- 仕事上の怪我などへの保証が無いこと
- 業務に対する社会的評価が低いこと
- 機器、設備の操作が不なれなど
- 機器、設備が不足していること
- 施設の構造に不安があること
- 特になし
- その他 _____

問 1 2. 全員におたずねします。山形県福祉人材センターを何回ぐらい利用されましたか。当てはまるものに☑を付けてください。

- 求人登録時のみ 3～4カ月に1～2回程度 月に1～2回程度
- 週に1～2回程度 2日に1回程度またはほぼ毎日

問 1 3. 全員におたずねします。山形県福祉人材センターをお知りになったきっかけは何でしたか。当てはまるものに☑を付けてください。(いくつでもかまいません。)

- インターネット 就職フェア 相談会
- チラシ 人から勧められて ハローワーク
- 実習先で 市町村社会福祉協議会 市町村役所
- ラジオ テレビコマーシャル
- その他 _____

平成 23 年度 山形県福祉人材センター 求職登録後の実態調査業務報告書
平成 24 年 3 月

社会福祉法人山形県社会福祉協議会 山形県福祉人材センター
〒990-0021
山形市小白川町二丁目3番30号 TEL023-633-7739
<http://www.ymgt-shakyo.or.jp/jinzai/index.htm>

協力：株式会社フィデア総合研究所 URL <http://www.f-ric.co.jp/>